

高等学校教育関係制度の活用状況について

令和5年3月

- 調査内容：高等学校教育関係制度の活用状況について各都道府県の実施状況等を把握するため調査を実施
- 調査期日：令和4年9月～令和5年3月
- 調査時点：令和3年度実績
- 調査対象：高等学校（全日制課程、定時制課程、通信制課程）（※分校も1校とする）

1 生徒の自校以外における学修等の単位認定について

学校教育法施行規則等に設けられている、生徒の自校以外における学修等の単位認定を可能とする各制度の活用状況は、下記のとおり。

(1) 海外留学に係る単位認定について

	学校数
海外留学に係る単位認定を行った学校数	411

(2) 学校間連携及び課程間併修による単位認定について

	学校数
①学校間連携による単位認定を行った学校数 (学校教育法施行規則第97条第1項・第2項によるもの)	69
②同一校内の課程間併修による単位認定を行った学校数 (学校教育法施行規則第97条第3項によるもの)	41
③通信制課程における定通併修による単位認定を行った学校数 (高等学校通信教育規程第12条第1項によるもの)	35
④定時制課程における定通併修による単位認定を行った学校数 (高等学校通信教育規程第12条第2項によるもの)	210

(参考) 上記①～④の選択肢について、生徒の在籍する課程と科目を履修する課程との関係は下図のとおり。

履修 在籍	当該高等学校			他の高等学校		
	全日制	定時制	通信制	全日制	定時制	通信制
全日制	—	②	②	①	①	①
定時制	②	—	④	①	①	④
通信制	②	③	—	①	③	③

(3) - 1 大学、高等専門学校又は専修学校等における学修の単位認定について

	学校数
大学における学修を単位認定した学校数	185
高等専門学校における学修を単位認定した学校数	8
専修学校における学修を単位認定した学校数	49
その他の学修を単位認定した学校数	24

※本調査における「大学、高等専門学校又は専修学校等における学修の単位認定」とは、学校教育法施行規則第98条第1号の規定により、大学、高等専門学校又は専修学校等における学修について、当該生徒が在学する高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。具体的には以下のとおり。

○大学における学修

- ・大学における科目等履修生、研究生又は聴講生としての学修
- ・大学において開設する公開講座における学修

○高等専門学校における学修

- ・高等専門学校における科目等履修生、研究生又は聴講生としての学修

○専修学校における学修

- ・専修学校の高等課程における学修
- ・専門課程における科目等履修生又は聴講生としての学修
- ・専修学校の高等課程又は専門課程において高等学校の生徒を対象として行う附带的教育事業における学修

○その他の学修

- ・公民館その他の社会教育施設において開設する講座における学修その他これらに類する学修

(3) - 2 大学、高等専門学校又は専修学校等における学修について、高等学校卒業後に大学等へ進学した際の、大学等での単位としての認定に係る協定等の締結について

	学校数
大学における学修に係る協定等を締結している学校数	312
高等専門学校における学修に係る協定等を締結している学校数	1
専修学校における学修に係る協定等を締結している学校数	10

※本調査における「高等学校卒業後に大学等へ進学した際に、大学等での単位としての認定に係る協定等」とは、学校教育法施行規則第98条第1号の規定により、大学、高等専門学校又は専修学校等における学修について、当該生徒が在学する高等学校における科目の履修とみなして当該科目の単位を与えた場合、当該学修について、高等学校卒業後に大学、高等専門学校又は専修学校に進学した際に、当該大学等の単位として認定することを内容とする協定等をいう。

(4) 技能審査の成果の単位認定について

	学校数
技能審査の成果の単位認定を実施した学校数	1014

※本調査における「技能審査の成果の単位認定」とは、学校教育法施行規則第98条第2号の規定により、一定の要件を備えた知識及び技能に関する審査における成果に係る学修で、高等学校教育に相当する水準を有すると校長が認めたものについて、当該生徒が在学する高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。

(5) ボランティア活動等に係る学修の単位認定について

	学校数
ボランティア活動に係る学修を単位認定した学校数	112
就業体験に係る学修を単位認定した学校数	190
スポーツ又は文化に関する活動に係る学修を単位認定した学校数	15
その他の活動に係る学修を単位認定した学校数	54

※本調査における「ボランティア活動等に係る学修の単位認定」とは、学校教育法施行規則第98条第3号の規定により、ボランティア活動その他の継続的に行われる活動（生徒の在学する高等学校の教育活動として行われるものを除く。）に係る学修について、当該生徒が在学する高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。具体的には以下のとおり。

○ボランティア活動に係る学修

- ・ボランティア活動に係る学修で高等学校教育に相当する水準を有すると校長が認めたもの

○就業体験に係る学修

- ・就業体験に係る学修で高等学校教育に相当する水準を有すると校長が認めたもの

○スポーツ又は文化に関する活動に係る学修

- ・スポーツ又は文化に関する分野における活動で顕著な成果を上げたものに係る学修であって、高等学校教育に相当する水準を有すると校長が認めたもの

○その他の活動に係る学修

- ・ボランティア活動又は就業体験に類する活動に係る学修で高等学校教育に相当する水準を有すると校長が認めたもの

(6) 高等学校卒業程度認定試験の合格科目に係る学修の単位認定について

		学校数
高等学校卒業程度認定試験の合格科目に係る学修を単位認定した学校数		305
(参考)	全日制の課程	42
	定時制の課程	162
	通信制の課程	126

※本調査における「高等学校卒業程度認定試験の合格科目に係る学修の単位認定」とは、学校教育法施行規則第100条第1号の規定により、生徒が在学中又は入学前に高等学校卒業程度認定試験規則の定めるところにより合格点を得た試験科目に係る学修について、当該生徒の在学する高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。

※一つの学校において複数の課程（全日制の課程、定時制の課程、通信の課程をいう。）を併置している場合であって、複数の課程において該当がある場合は、「学校数」の欄には1を、各課程の欄にはそれぞれ1を計上すること。このため、各課程の欄の合計数と学校数とは一致しない。

例) 全日制の課程、定時制の課程を併置している学校において、全日制・定時制の両課程において高等学校卒業程度認定試験の合格科目に係る学修の単位認定が行われている場合は、「学校数」に1、「全日制の課程」に1、「定時制の課程」に1を計上する。

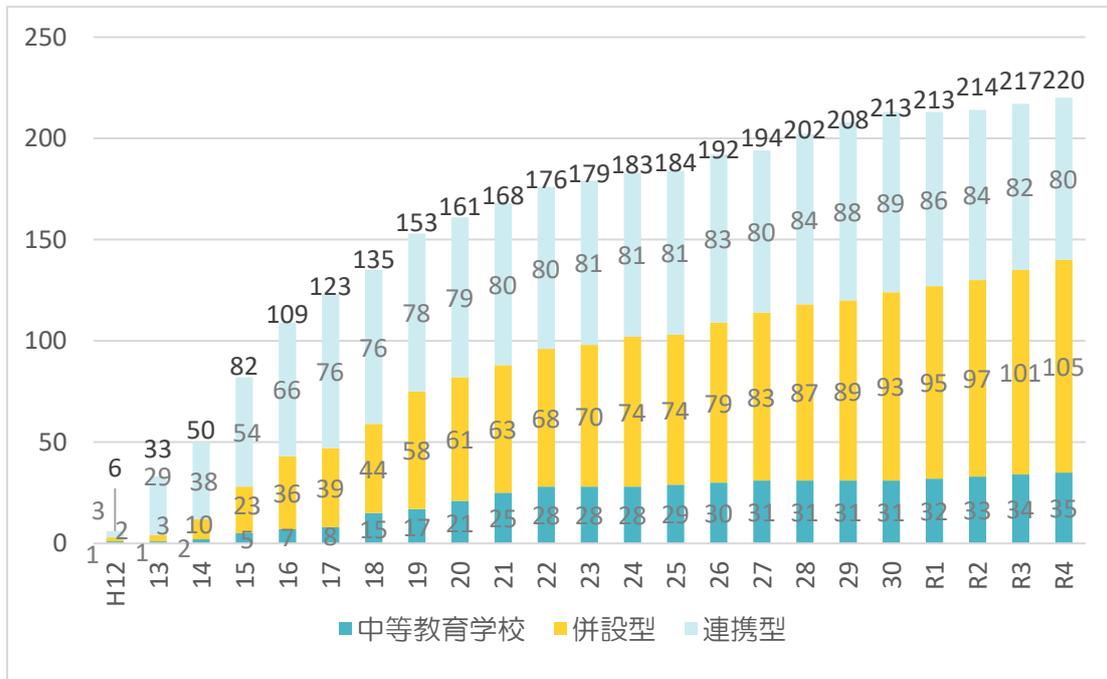
2 全日制・定時制課程の高等学校における遠隔教育（教科・科目充実型）

教科・科目充実型の遠隔教育は、離島や過疎地などにおいて、各教科・科目等の専門知識を有する教員を十分に確保できない等の課題や、高等学校の多様化が進む中で、より一層多様かつ高度な教育機会を確保する必要性の高まり等を踏まえ、平成27年4月より制度化されたもの。令和3年度は、10道府県の48校において取り組まれており、平成28年度の24校から倍増している。

3 中高一貫教育校の設置状況（公立のみ）

中高一貫教育制度（中等教育学校、併設型の中学校・高等学校、連携型の中学校・高等学校）は、従来の中学校・高等学校の制度に加えて、生徒や保護者が6年間の一貫した教育課程や学習環境の下で学ぶ機会をも選択できるようにすることにより、中等教育の一層の多様化を推進し、生徒一人一人の個性をより重視した教育の実現を目指すものとして、平成11年4月から制度化されたもの。

令和3年度において、公立の中高一貫教育校は、45都道府県の220校となっており、平成28年度の198校と比較して22校増加している。



1 生徒の自校以外における学修等の単位認定について

1つの学校の複数の課程・学科において単位認定が行われていた場合も、1校として計上。ただし(6)を除く。

(1) 海外留学に係わる単位認定について

	都道府県・指定都市名	海外留学に係わる単位認定を行った学校数		
		公立	私立	国立
1	北海道	3	13	
2	青森県		1	
3	岩手県		1	
4	宮城県		3	
5	秋田県	2	1	
6	山形県		2	
7	福島県			
8	茨城県	1	3	1
9	栃木県		2	
10	群馬県		2	
11	埼玉県	10	11	
12	千葉県	5	16	
13	東京都	44	67	4
14	神奈川県	1	28	
15	新潟県		1	
16	富山県		1	
17	石川県			
18	福井県	1		
19	山梨県		2	
20	長野県	6	1	
21	岐阜県		4	
22	静岡県	2	10	
23	愛知県	1	15	1
24	三重県		3	
25	滋賀県	7	3	
26	京都府	1	10	1
27	大阪府	10	28	3
28	兵庫県	4	15	1
29	奈良県	2	1	1
30	和歌山県		1	
31	鳥取県			
32	島根県			
33	岡山県		3	
34	広島県	2	4	
35	山口県		1	
36	徳島県			
37	香川県			
38	愛媛県			
39	高知県		1	
40	福岡県	4	8 (1)	
41	佐賀県		2	
42	長崎県			
43	熊本県	1	1 (1)	
44	大分県	2	2	
45	宮崎県	1		
46	鹿児島県	2	4	
47	沖縄県	7	1	
48	札幌市			
49	仙台市			
50	さいたま市	1		
51	千葉市			
52	川崎市	2		
53	横浜市	3		
54	新潟市			
55	静岡市			
56	浜松市			
57	名古屋市	1		
58	京都市			
59	堺市			
60	神戸市	1		
61	岡山市			
62	広島市			
63	北九州市			
64	福岡市			
65	熊本市			
合計		127 23都道府県5市	272 37都道府県 (2)	12 7都道府県
総計			411 39都道府県5市	

※()は学校設置会社により設置された学校数(内数)

※本調査における「海外留学に係る単位認定」とは、学校教育法施行規則第93条の規定により、外国の高等学校への留学を許可された場合に、外国の高等学校における履修を高等学校における履修とみなし、単位の修得を認定するものをいう。

(2) 学校間連携及び課程間併修による単位認定について

	都道府県・政令指定都市名	(2) 学校間連携及び課程間併修による単位認定について														
		実施学校数			内訳											
		公立	私立	国立	①学校間連携			②同一校内の課程間併修			③通信制課程における定通併修			④定時制課程における定通併修		
			公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立		
1	北海道	13	3		2	2		1	1		1			9		
2	青森県	4	1						1					4		
3	岩手県	2	1						1					2		
4	宮城県	2	1						1					2		
5	秋田県	5	2			1			1	1		2		2		
6	山形県	6										2		4		
7	福島県	1	1 (1)										1 (1)	1		
8	茨城県	8	1					5			1	1		2		
9	栃木県	4						1						3		
10	群馬県	2												2		
11	埼玉県	7	3		1	2			1			2		4		
12	千葉県	11	5		4	3				2		1		6		
13	東京都	11	18			13			3	2		2	2	6	1	
14	神奈川県	18	4		1	3			1				1	16		
15	新潟県	4			1				1					2		
16	富山県	7			2				1					4		
17	石川県	6							1					5		
18	福井県	3										1		2		
19	山梨県	2	3											2		
20	長野県	3	1			1						1		2		
21	岐阜県	6			3									3		
22	静岡県	9	2			1								9	1	
23	愛知県	16	7			2				3		1	2	15		
24	三重県	5												5		
25	滋賀県	4	4 (1)			1			1	1				3	2 (1)	
26	京都府	1	2			1				1				1		
27	大阪府	19			2									17		
28	兵庫県	4										1		3		
29	奈良県	1			1											
30	和歌山県	6			1							1		4		
31	鳥取県	3										1		2		
32	島根県	1												1		
33	岡山県		2			1							1			
34	広島県	1	3			1				1			1	1		
35	山口県	10												10		
36	徳島県	5												5		
37	香川県	1			1											
38	愛媛県	8	1			1								8		
39	高知県	7	3		1				1	1			1	5	1	
40	福岡県	11	4 (1)			4 (1)						1		10		
41	佐賀県	5	2			1				1		1		4		
42	長崎県	5	1			1			1			1		3		
43	熊本県	6	1 (1)			1 (1)								6		
44	大分県	2										1		1		
45	宮崎県	6	5		2	3				2		1		3		
46	鹿児島県	5			1				1			1		2		
47	沖縄県	3			1							1		1		
48	札幌市															
49	仙台市															
50	さいたま市															
51	千葉市															
52	川崎市															
53	横浜市															
54	新潟市															
55	静岡市															
56	浜松市															
57	名古屋市	1												1		
58	京都市													1		
59	堺市	1														
60	神戸市															
61	岡山市															
62	広島市	3							1			1		1		
63	北九州市															
64	福岡市															
65	熊本市															
計		274	81 (4)		24	45 (2)			20	21		25	10 (1)	205	5 (1)	
総計		355 47都道府県3市			69			41			35			210		

※()は学校設置会社により設置された学校数(内数)
 ※本調査における「学校間連携及び課程間併修による単位認定」とは、学校教育法施行規則第97条第1項・第2項・第3項、高等学校通信教育規程第12条第1項・第2項によるものをいう。
 ※本調査における「大学、高等専門学校又は専修学校等における学修の単位認定」とは、学校教育法施行規則第98条第1号の規定により、大学、高等専門学校又は専修学校等における学修について、当該生徒が在学する高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。

(3) - 1 大学、高等専門学校又は専修学校等における学修の単位認定について

	都道府県・政令指定都市名	(3) - 1 大学、高等専門学校又は専修学校等における学修の単位認定について																
		実施学校数			内訳													
		公立	私立	国立	大学			高等専門学校			専修学校			その他				
			公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	
1	北海道	4	7		3	3							3			1	1	
2	青森県	1	1		1	1												
3	岩手県	1	3		1	2							1					
4	宮城県	4	4		2	4			1				1					
5	秋田県	2														2		
6	山形県	2			2													
7	福島県	2			2													
8	茨城県	2	1		1							1	1					
9	栃木県	3	3		3	3												
10	群馬県		2			2												
11	埼玉県	9	2		6	2						2			1			
12	千葉県	11	5		10	3						1			1	1		
13	東京都	11	15		5	11						3	2		3	2		
14	神奈川県	13	4		1	3						11	1		1			
15	新潟県		1									1						
16	富山県	4			1										3			
17	石川県																	
18	福井県																	
19	山梨県		2			1			1									
20	長野県		4			2						2						
21	岐阜県	4	1		4	1												
22	静岡県	3	2		1	1						2	1					
23	愛知県	32	5	1	30	3	1					2			2			
24	三重県	1	2		1							2						
25	滋賀県	2	2		2	2												
26	京都府	3	2		3	2												
27	大阪府	6	7	1	5	4	1		1			1	2					
28	兵庫県	5	1	1	5	1	1											
29	奈良県	10	3		9				1			1			1	1		
30	和歌山県	1			1													
31	鳥取県																	
32	島根県	1										1						
33	岡山県	3	2		3	2												
34	広島県		1			1												
35	山口県	3	4		3	3						1						
36	徳島県	1			1													
37	香川県		1						1									
38	愛媛県		2	1			1		1			1						
39	高知県	2			2													
40	福岡県	4	1		2	1			1			1						
41	佐賀県	1										1						
42	長崎県	2			1				1									
43	熊本県	3	1 (1)		1							2	1 (1)					
44	大分県	1	1		1	1												
45	宮崎県	1	1		1	1												
46	鹿児島県																	
47	沖縄県	2			1											1		
48	札幌市	5			3										2			
49	仙台市																	
50	さいたま市																	
51	千葉市	2			2													
52	川崎市																	
53	横浜市	1													1			
54	新潟市																	
55	静岡市																	
56	浜松市																	
57	名古屋市																	
58	京都市																	
59	堺市																	
60	神戸市	1			1													
61	岡山市																	
62	広島市																	
63	北九州市																	
64	福岡市																	
65	熊本市																	
計	169	93 (1)	4	121	60	4	3	5		26	23 (1)		19	5				
総計	266 43都道府県4市			185			8			49			24					

※()は学校設置会社により設置された学校数(内数)
 ※本調査における「学校間連携及び課程間併修による単位認定」とは、学校教育法施行規則第97条第1項・第2項・第3項、高等学校通信教育規程第12条第1項・第2項によるものをいう。
 ※本調査における「大学、高等専門学校又は専修学校等における学修の単位認定」とは、学校教育法施行規則第98条第1号の規定により、大学、高等専門学校又は専修学校等における学修について、当該生徒が在学する高等専門学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。

(3)-2 大学、高等専門学校又は専修学校等における学修について、高等学校卒業後に大学等へ進学した際の、大学等での単位としての認定に係る協定等の締結について

		実施学校数			内訳									
		公立	私立	国立	大学			高等専門学校			専修学校			
					公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	
1	北海道	5	2		5	2								
2	青森県	6	5		6	5								
3	岩手県		1			1								
4	宮城県	5	4		5	4								
5	秋田県	1			1									
6	山形県	3	1		2	1					1			
7	福島県	3	1		3	1								
8	茨城県		1 (1)	1		1 (1)	1							
9	栃木県	2	2		2	2								
10	群馬県		3			3								
11	埼玉県	11	6		11	6								
12	千葉県	12	6		12	6								
13	東京都	10	18	1	9	18	1				1			
14	神奈川県		9			8						1		
15	新潟県		1			1								
16	富山県													
17	石川県	1									1			
18	福井県													
19	山梨県		3			3								
20	長野県	1			1									
21	岐阜県		2			2								
22	静岡県		4			4								
23	愛知県	2	8	1	2	7	1					1		
24	三重県	56	1		56							1		
25	滋賀県	1	1		1	1								
26	京都府		5			5								
27	大阪府	2	10		2	9						1		
28	兵庫県		7 (1)			7 (1)								
29	奈良県		1			1								
30	和歌山県		1			1								
31	鳥取県		1			1								
32	島根県													
33	岡山県		5			5								
34	広島県	5	2	2	5	2	2							
35	山口県		2			2								
36	徳島県													
37	香川県													
38	愛媛県			1			1							
39	高知県	1			1									
40	福岡県	2	2		2	2								
41	佐賀県													
42	長崎県	56	2		56	2								
43	熊本県	3			1						2			
44	大分県	1	1			1					1			
45	宮崎県	2	1		1	1		1						
46	鹿児島県	2	1		2	1								
47	沖縄県	2			2									
48	札幌市													
49	仙台市													
50	さいたま市	1			1									
51	千葉市													
52	川崎市													
53	横浜市													
54	新潟市													
55	静岡市													
56	浜松市													
57	名古屋市													
58	京都市													
59	堺市													
60	神戸市	1			1									
61	岡山市													
62	広島市													
63	北九州市													
64	福岡市													
65	熊本市													
計		197	120 (2)	6	190	116 (2)	6	1			6	4		
総計		323 4.1 都道府県2市			312			1			10			

※()は学校設置会社により設置された学校数(内数)

※本調査における「高等学校卒業後に大学等へ進学した際に、大学等での単位としての認定に係る協定等」とは、学校教育法施行規則第98条第1号の規定により、大学、高等専門学校又は専修学校等における学修について、当該生徒が在学する高等学校における科目の履修とみなして当該科目の単位を与えた場合、当該学修について、高等学校卒業後に大学、高等専門学校又は専修学校に進学した際に、当該大学等の単位として認定することを内容とする協定等をいう。

(4) 技能審査の成果の単位認定を実施している学校数

	都道府県・指定都市名	合計		
		公立	私立	国立
1	北海道	95	4	
2	青森県	31	1	
3	岩手県	1	2	
4	宮城県	47	3	
5	秋田県	21		
6	山形県	11	2	
7	福島県	17		
8	茨城県	16		1
9	栃木県	33	2	
10	群馬県	46		
11	埼玉県	5	2	
12	千葉県	33	3	
13	東京都	22	1	
14	神奈川県	4		
15	新潟県	18		
16	富山県	11	2	
17	石川県	17		
18	福井県	1		
19	山梨県	23	4	
20	長野県	9		
21	岐阜県	10	1	
22	静岡県	12		
23	愛知県	62		
24	三重県	7	2	
25	滋賀県	6	1	
26	京都府	10	3	
27	大阪府	30	4	
28	兵庫県	62	5	(2)
29	奈良県	6	1	
30	和歌山県	9		
31	鳥取県	6		
32	島根県	6		
33	岡山県	37	5	
34	広島県	13	1	
35	山口県	10	2	
36	徳島県	6		
37	香川県	16		
38	愛媛県	48	2	1
39	高知県	20	1	
40	福岡県	10		
41	佐賀県	23		
42	長崎県	8		
43	熊本県	19		
44	大分県	5		
45	宮崎県	5	1	
46	鹿児島県	17	1	
47	沖縄県	18	2	
48	札幌市	3		
49	仙台市			
50	さいたま市			
51	千葉市			
52	川崎市	2		
53	横浜市	1		
54	新潟市	1		
55	静岡市			
56	浜松市			
57	名古屋市			
58	京都市			
59	堺市			
60	神戸市	3		
61	岡山市	1		
62	広島市	1		
63	北九州市			
64	福岡市			
65	熊本市			
計		954 47都道府県7市	58 26都道府県 (2)	2 2県
総計			1,014 47都道府県7市	

※()は学校設置会社により設置された学校数(内数)

※本調査における「技能審査の成果の単位認定」とは、学校教育法施行規則第98条第2号の規定により、一定の要件を備えた知識及び技能に関する審査における成果に係る学修で、高等学校教育に相当する水準を有すると校長が認めたものについて、当該生徒が在学する高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。

(5) ボランティア活動等に係る学修の単位認定について

都道府県・指定都市名	実施学校数			内訳											
				ボランティア活動 (a)			就業体験 (b)			スポーツ・文化			その他(a)(b)に類する活動		
	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立
1 北海道	12	3		3	1		8	2		1					
2 青森県	3			2			1								
3 岩手県															
4 宮城県	5	2		2	2		2			1					
5 秋田県	9			3			5						1		
6 山形県	4	1		2	1		2								
7 福島県	1	3 (3)			1 (1)		1	1 (1)		1 (1)					
8 茨城県	6			2			4								
9 栃木県	8	1		4			1	1		2			1		
10 群馬県	1						1								
11 埼玉県	5			3			2								
12 千葉県	8			3			4						1		
13 東京都	21	4		9	1		6			1	2		5	1	
14 神奈川県	61	2		10	1		17	1					34		
15 新潟県	7						7								
16 富山県	3						2						1		
17 石川県	8			2			6								
18 福井県	5			1			3						1		
19 山梨県	5	6			2		5	2		1				1	
20 長野県	11	1		2			8			1	1				
21 岐阜県															
22 静岡県	7	1		3			3	1					1		
23 愛知県	14			2			11						1		
24 三重県	1						1								
25 滋賀県	4	6 (4)		1	2 (1)		3	1 (1)		1 (1)				2 (1)	
26 京都府	3	1		2			1	1							
27 大阪府	8			2			6								
28 兵庫県	18	1		17			1			1					
29 奈良県	7			2			4						1		
30 和歌山県	4						3						1		
31 鳥取県	3			1			2								
32 島根県															
33 岡山県	10	3		4	2		6	1							
34 広島県	1						1								
35 山口県	2			1			1								
36 徳島県															
37 香川県															
38 愛媛県	33						33								
39 高知県		3			1			1		1					
40 福岡県	2	2 (1)		1	1		1	1 (1)							
41 佐賀県	3			1			2								
42 長崎県		3			1			1						1	
43 熊本県	6	1		2			3	1					1		
44 大分県															
45 宮崎県	3						2			1					
46 鹿児島県															
47 沖縄県	8			4			4								
48 札幌市	2			1			1								
49 仙台市															
50 さいたま市															
51 千葉市															
52 川崎市															
53 横浜市															
54 新潟市	1			1											
55 静岡市															
56 浜松市															
57 名古屋市															
58 京都市	2			1			1								
59 堺市															
60 神戸市	2			2											
61 岡山市															
62 広島市															
63 北九州市															
64 福岡市															
65 熊本市															
計	327	44 (8)		96	16 (2)		175	15 (3)		7	8 (2)		49	5 (1)	
総計	371 40都道府県4市			112			190			15			54		

※()は学校設置会社により設置された学校数(内数)
 ※本調査における「ボランティア活動等に係る学修の単位認定」とは、学校教育法施行規則第98条第3号の規定により、ボランティア活動その他の継続的に行われる活動(生徒の在学する高等学校の教育活動として行われるものを除く。)に係る学修について、当該生徒が在学する高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。

(6) 高等学校卒業程度認定試験の合格科目の単位認定実施学校数

	都道府県・指定都市名	実施学校数											
		全体			全日制			課程別 定時制			通信制		
		公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立	公立	私立	国立
1	北海道	7	2 (1)					7			1	2 (1)	
2	青森県	2	1			1		2					
3	岩手県	3						1			2		
4	宮城県	4	1					3			1	1	
5	秋田県	2						1			1		
6	山形県	5						4			2		
7	福島県	4						3			1		
8	茨城県	3	4 (2)					3				4 (2)	
9	栃木県	3	1			1		1			2		
10	群馬県	4						2			4		
11	埼玉県	6	3					4			2	3	
12	千葉県	9	2			1		7			1	2	
13	東京都	16	9			4	4	13	1		1	4	
14	神奈川県	4	4				4	4					
15	新潟県	7	2				1	7			2	1	
16	富山県	4						4			1		
17	石川県	2	2 (1)					1			1	2 (1)	
18	福井県	3						2			3		
19	山梨県	2	2					2			1	2	
20	長野県	4	2					2			2	2	
21	岐阜県	2	2					2				2	
22	静岡県	5	1					4			1	1	
23	愛知県	13	3 (1)					11			2	3 (1)	
24	三重県	4	3				1	3			2	2	
25	滋賀県	3	3 (1)				1	3			2	2 (1)	
26	京都府	1	5				1	1				4	
27	大阪府	7	5					7			1	5	
28	兵庫県	28	3 (2)			10	1	16			2	2 (2)	
29	奈良県	2	1					2			1	1	
30	和歌山県	4						4			2		
31	鳥取県		1				1						
32	島根県	2									2		
33	岡山県	2	3			1	1				1	2	
34	広島県	3	7				2	2			1	5	
35	山口県		2									2	
36	徳島県	1						1			1		
37	香川県	2	3					1			1	3	
38	愛媛県	4	2					3			1	2	
39	高知県	5				1		4			1		
40	福岡県	10	2 (1)				1	9			1	1 (1)	
41	佐賀県	5				2		2			1		
42	長崎県	1									1		
43	熊本県	2	2 (1)					2			1	2 (1)	
44	大分県	1									1		
45	宮崎県	1									1		
46	鹿児島県	1	2					1			1	2	
47	沖縄県	5	3			1		3			2	3	
48	札幌市	1						1					
49	仙台市	1						1					
50	さいたま市												
51	千葉市												
52	川崎市	3						3					
53	横浜市	2				2							
54	新潟市												
55	静岡市												
56	浜松市												
57	名古屋市	1						1					
58	京都市												
59	堺市												
60	神戸市												
61	岡山市												
62	広島市	1						1			1		
63	北九州市												
64	福岡市												
65	熊本市												
計		217	88 (10)			22	20	161	1		59	67 (10)	
総計		305 4 7 都道府県 6 市			42 1 7 都府県 1 市			162 4 0 都道府県 5 市			126 4 4 都道府県 1 市		

※()は学校設置会社により設置された学校数(内数)

※本調査における「高等学校卒業程度認定試験の合格科目に係る学修の単位認定」とは、学校教育法施行規則第100条第1号の規定により、生徒が在学中又は入学前に高等学校卒業程度認定試験規則の定めるところにより合格点を得た試験科目に係る学修について、当該生徒の在学する高等学校における科目の履修とみなし、当該科目の単位を与えるものをいう。

※一つの学校において複数の課程(全日制的課程、定時制的課程、通信の課程をいう。)を併置している場合であって、複数の課程において該当がある場合は、「学校数」の欄に各課程の欄にはそれぞれ1を計上すること。このため、各課程の欄の合計数と学校数とは一致しない。

例) 全日制的課程、定時制的課程を併置している学校において、全日制・定時制の両課程において高等学校卒業程度認定試験の合格科目に係る学修の単位認定が行われている場合「学校数」に1、「全日制的課程」に1、「定時制的課程」に1を計上する。

2 全日制・定時制課程の高等学校における遠隔教育
 (学校教育法施行規則第88条の3に基づく、教科・科目充実型の遠隔教育)の実施状況

学校数

遠隔教育実施校数	48
----------	----

都道府県名	設置者	学校名	課程	学科	開始年度	実施科目	単位数	受信側の体制	配信側学校名	実施に際し課題と思われる点、工夫した点
北海道	北海道	夕張高等学校	全	普通科	令和3年度	科学と人間生活	2	夕張高等学校	北海道高等学校遠隔授業配信センター	・双方向の通信が円滑に進むようGoogleを活用した。
						書道 I	2			
		月形高等学校	全	普通科	令和3年度	倫理	2	月形高等学校		(課題) ・ネットワーク設備が弱い。 ・カメラの視覚が狭く生徒の全体把握が難しい。 (工夫点) ・学習指導員を利用し、教員負担を軽減している。 ・専門性の高い教科において、進学に効果的な授業が展開できている。
						政治・経済	2			
						化学	4			
		蘭越高等学校	全	普通科	令和3年度	数学 I	3	蘭越高等学校		・遠隔教育を行うにあたり、生徒の表情が相手に伝わりやすくなるよう、自然光が生徒の表情にあたるよう、環境整備をしている。 ・複数の地点をつないだ場合、音声混濁してしまうことがある。
		寿都高等学校	全	普通科	令和3年度	国語総合	4	寿都高等学校		・習熟度別授業を実施し、基礎・基本的な知識や技能を活用する授業を行うよう工夫している。また、単元テストや家庭学習の課題で、発展的な内容の学習を行い、多様な生徒に対応できるよう工夫している。
						数学 I	3			
						数学A	2			
						コミュニケーション英語 I	3			
						コミュニケーション英語 II	4			
						コミュニケーション英語 III	4			
書道 I	2									
虻田高等学校	全	商業科	令和3年度	書道 I	2	虻田高等学校	・ICTを活用し、分かりやすい教材と丁寧な添削で基礎から学ぶことができている。			
厚真高等学校	全	普通科	令和3年度	書道 I	2	厚真高等学校	・サポートする教員の配置が課題 ・教室が狭いので、設備の配置を工夫			
穂別高等学校	全	普通科	令和3年度	国語総合	4	穂別高等学校	・同一科目で遠隔授業と通常授業を設け、習熟度別学習を実施している。			
				日本史B	4					
				数学 I	3					
				コミュニケーション英語 I	3					

都道府県名	設置者	学校名	課程	学科	開始年度	実施科目	単位数	受信側の体制	配信側学校名	実施に際し課題と思われる点、工夫した点	
北海道		平取高等学校	全	普通科	令和3年度	古典B	2	平取高等学校	北海道高等学校遠隔授業配信センター	【工夫】授業実施前及び実施後における、担当者間の打合せを定期的に実施した。 【課題】生徒の実態や本校の教科別担当教員数の状況等を踏まえ、遠隔授業の利点を活かした教育課程の編成・実施に向けた取組を推進する必要がある。	
						数学Ⅱ	2				
						数学B	2				
						社会と情報	2				
		福島商業高等学校	全	商業科	令和3年度	数学Ⅰ	3	福島商業高等学校			課題：時間割が固定されるので、急な変更等の対応ができない
						コミュニケーション英語Ⅰ	3				
		南茅部高等学校	全	普通科	令和3年度	政治・経済	2	南茅部高等学校			時間割が配信センター主導になるため、年間行事予定にも影響がでてしまう。
						数学B	2				
						音楽Ⅰ	2				
		南茅部高等学校	全	普通科	令和3年度	社会と情報	2	南茅部高等学校			遠隔授業を教育課程に組み込むための話し合い、会議が多く行われた
						数学A	2				
						数学Ⅰ	3				
		松前高等学校	全	普通科	令和3年度	数学A	2	松前高等学校			遠隔授業に入る先生の割り振り。習熟度別指導で導入するとその分だけ全体のコマ数が増加するため。
						数学Ⅰ	3				
上ノ国高等学校	全	普通科	令和3年度	日本史B	4	上ノ国高等学校	難関校受験を希望する生徒が存在する年度と存在しない年度があり、配信を受ける教科が固まらない。				
				数学Ⅰ	3						
下川商業高等学校	全	商業科	令和3年度	科学と人間生活	2	下川商業高等学校	授業の前後に他教科の教員が授業で使用する資料の印刷及び提出を行っていることから、遠隔授業が増えていくことにより担当する教員の負担が増していく				
				書道Ⅰ	2						
美深高等学校	全	普通科	令和3年度	数学Ⅰ	3	美深高等学校	・授業のより効果的な活用のため、毎時間、生徒から授業アンケートの回収、指導する教諭との定期的な授業改善に向けた研修の実施。				
苫前商業高等学校	全	商業科	令和3年度	数学Ⅰ	2	苫前商業高等学校	本校のような専門学科で高度な知識を醸成するためには、専門学科の科目を提供してもらえると良い				
豊富高等学校	全	普通科	令和3年度	現代社会	2	豊富高等学校	各教科1名の教員しか配置されておらず、遠隔授業の受信教室への担当教員の配置に苦慮				
				数学Ⅰ	3						
				数学Ⅱ	4						
				数学B	2						
				社会と情報	2						

都道府県名	設置者	学校名	課程	学科	開始年度	実施科目	単位数	受信側の体制	配信側学校名	実施に際し課題と思われる点、工夫した点			
北海道	北海道	礼文高等学校	全	普通科	令和3年度	数学B	2	礼文高等学校	北海道高等学校遠隔授業配信センター	小規模校のため、教員の数が限られており、受信側教室への教員配置が負担となることから、遠隔授業は自ずと特定の教科・科目になる。			
						書道 I	2						
						英語会話	2						
		利尻高等学校	全	普通科	令和3年度	音楽 I	2	利尻高等学校			・対話的な授業(ライブ感)になるようスクリーンを使用して工夫している。		
						商業科	音楽 I					2	
		常呂高等学校	全	普通科	令和3年度	物理	4	常呂高等学校				多様な進路に対応する教科・科目を開設するため、遠隔授業の配信を受けるが、教室に張り付く教員負担が課題	
						音楽 I	2						
		津別高等学校	全	普通科	令和3年度	数学 I	3	津別高等学校					多様な進路に対応するため科目数(持ち時数)の増加した部分を遠隔授業で実施したいが、授業監督者の設定が難しい
						コミュニケーション英語 I	3						
						英語表現 I	2						
						英語表現 I	2						
		佐呂間高等学校	全	普通科	令和3年度	国語総合	2	佐呂間高等学校					
コミュニケーション英語 I	3												
清里高等学校	全	普通科	令和3年度	数学 I	3	清里高等学校	・習熟度別クラス分けについて、試験結果だけでなく進路希望も加味した。						
				数学A	2								
興部高等学校	全	普通科	令和3年度	音楽 I	2	興部高等学校		・ICT端末の整備により、意思疎通や主体的・対話的な学習が苦手な生徒に有効なツールとなった。					
雄武高等学校	全	普通科	令和3年度	国語総合	4	雄武高等学校			教員数が少ないため、遠隔授業の補助教員の持ち時数を考慮する必要がある				
				コミュニケーション英語 I	3								
阿寒高等学校	全	普通科	令和3年度	コミュニケーション英語 I	3	阿寒高等学校				ネットワーク回線が不安定になることや切断してしまうことがあった			
				コミュニケーション英語 II	4								
羅臼高等学校	全	普通科	令和3年度	英語表現 I	2	羅臼高等学校					・北海道高等学校遠隔授業配信センター(T-base)から、本校単独で、生徒の実態を踏まえた遠隔授業を行うとともに、定期的な対面授業を実施している。		

都道府県名	設置者	学校名	課程	学科	開始年度	実施科目	単位数	受信側の体制	配信側学校名	実施に際し課題と思われる点、工夫した点
福島県	福島県	磐城高等学校	全	普通科	令和3年度	現代文B	2	国立がんセンター東病院(千葉県)及び自宅等	磐城高等学校	タブレットと遠隔操作ロボットKUBIを活用して行った。
						古典B	3			
						地理B	4			
						数学Ⅱ	3			
						数学Ⅲ	1			
						数学B	2			
						化学基礎	3			
						生物	3			
						体育	3			
						保健	1			
						コミュニケーション	4			
						英語Ⅱ	2			
						英語表現Ⅱ	2			
						社会と情報	2			
総合的な探究の時間	1									
静岡県	静岡県	伊豆総合高等学校土肥分校	全	普通科	令和2年度	数学A	2	伊豆総合高等学校土肥分校	伊豆総合高等学校本校	通信環境の整備に加え、授業支援アプリケーションの活用により、評価のしやすさを向上させた。1授業集団に対し2人の教員が必要であり、準備、評価を含め綿密な情報共有が求められるため、教員への負担がかかることが課題である。
		浜松湖北高等学校佐久間分校	全	普通科	令和3年度	化学基礎演習	1	浜松湖北高等学校佐久間分校	浜松湖北高等学校本校	
京都府	京都府	宮津天橋高等学校	全	普通科	令和3年度	英語活用	2	宮津天橋高等学校 宮津学舎	宮津天橋高等学校 加悦谷学舎	両方の学舎に受講生徒がいる遠隔合同授業。教室と教室がつながり、1つの学びの場となるようシステムを構築している。科目担当者の人材育成が課題。
		丹後緑風高等学校	全	普通科 みらいクリエイト科	令和3年度	物理基礎	2	丹後緑風高等学校 久美浜学舎	丹後緑風高等学校 網野学舎	両方の学舎に受講生徒がいる遠隔合同授業。教室と教室がつながり、1つの学びの場となるようシステムを構築している。科目担当者の人材育成が課題。
大阪府	大阪府	豊中高等学校能勢分校	全	総合学科	平成30年度	地学基礎	2	豊中高等学校能勢分校	豊中高等学校本校	スムーズスペース(遠隔ネットシステム)を使用しているが、設備がなければ実施できない点が課題である。
					平成30年度	世界史B	3			
兵庫県	兵庫県	千種高等学校	全	普通科	令和2年度	簿記	4	千種高等学校	和田山高等学校	県が事業化し、円滑な合同授業実施の方法を検証するとともに、評価や単位認定等について2校間で調整した。
岡山県	岡山県	勝山高等学校	全	普通科	令和2年度	化学基礎	2	勝山高等学校 蒜山校地	勝山高等学校	(課題) ・教員全体のICT機器活用能力の向上 ・1人1台端末の活用(工夫) ・円滑な授業開始のため初回の顔合わせを対面授業で実施 ・安全面等を考慮して実験を対面授業で実施
徳島県	徳島県	海部高等学校	全	普通科	平成28年	数学B	2	海部高等学校	徳島中央高等学校	通信状況が不安定になる時がある。 配信側、受信側の担当教員が密に連絡を図ることとしている。

都道府県名	設置者	学校名	課程	学科	開始年度	実施科目	単位数	受信側の体制	配信側学校名	実施に際し課題と思われる点、工夫した点	
高知県	高知県	室戸高等学校	全	総合学科	令和3年度	物理基礎	2	室戸高等学校	遠隔授業配信センター	<p>【課題】</p> <p>本県の遠隔授業はごく少数(R3受講生徒数の平均3.3名)で実施しており、協働的な学びや多様な意見に触れる機会が少ないため、複数校同時配信に取り組んでいる。しかし、地域との連携行事等による急な授業変更により、単独配信になることが多い。</p> <p>【工夫】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・数学では、教員が予めGoogleのクラスルームにレベル別の問題を設定し、生徒は授業でその中から自分のレベルにあった問題を選択して解いている。 ・理科の演示実験では、書画カメラによる手元のアップ映像と教員の全体像の両方の映像によって、実験のリアルさが届くようにしている。 ・英語では教員が文法ごとに授業動画を作成し、生徒は予習あるいは復習としてそれらに取り組んだ。パフォーマンステスト(プレゼン・スピーチ等)の練習や単元テスト等におけるフィードバックを、1人1台端末を活用して、個々に行っている。 ・小規模校ではALTが常駐していないため、遠隔授業配信センターにALTを配置して毎時間ALTの指導が受けられるようにしている。 	
		中芸高等学校	定	普通科	令和3年度	英語会話	2	中芸高等学校			
		嶺北高等学校	全	普通科	令和2年度	数学B	2	嶺北高等学校			
						物理基礎	2				
		高知追手前高等学校	全	普通科	令和2年度	英語会話	2	高知追手前高等学校吾北分校			
		佐川高等学校	全	普通科	令和2年度	コミュニケーション英語Ⅰ	4	佐川高等学校			
						令和3年度	英語表現Ⅰ				2
		窪川高等学校	全	普通科	令和2年度	数学A	2	窪川高等学校			
						令和3年度	英語表現Ⅱ				2
		橋原高等学校	全	普通科	令和3年度	数学Ⅲ	5	橋原高等学校			
						令和2年度	物理				4
		四万十高等学校	全	普通科	令和2年度	数学A	2	四万十高等学校			
						令和3年度	数学B				2
						令和2年度	英語表現Ⅱ				3
大方高等学校	全	普通科	令和3年度	数学Ⅰ	4	大方高等学校					
				令和3年度	数学A		2				
中村高等学校	全	普通科	令和3年度	数学Ⅰ	3	中村高等学校西土佐分校					
				令和2年度	数学Ⅱ		2				
				令和3年度	英語課題探究		2				
清水高等学校	全	普通科	令和3年度	物理	4	清水高等学校					
福岡県	学校法人	学校法人筑紫台学園筑紫台高等学校	全	普通科	令和3年度	課題研究	4	筑紫台高等学校	KCS福岡情報専門学校	予習・復習を必ずする(電波状況から途切れることを想定)	

3 中高一貫教育校の設置状況(公立のみ)

【令和3年度時点設置状況】

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
北海道	中等教育学校	北海道	登別明日中等教育学校	登別市	H19	全日制普通科	・国際理解教育(ICTを活用した海外交流も含む) ・異年齢集団の相互交流・ボランティア活動 ・地域と連携した探究活動
	連携型	むかわ町	鶴川中学校	むかわ町	H14	全日制普通科	・地域と連携した探究活動の実施 ・地域における「学習センター」設置 ・6年間継続したキャリア教育の充実 ・対流促進事業 地域みらい留学365受け入れ
		北海道	鶴川高等学校				
	連携型	鹿追町	鹿追中学校 瓜幕中学校	鹿追町	H14	全日制普通科	・カナダ留学を軸とした「国際理解教育」 ・文部科学省研究開発指定校としての研究開発(H29まで) ・鹿追創生アカデミア構想による鹿追創生プロジェクト等の探究学習の導入 ・Google Classroomを活用したウェブ上での教室の設置 ・スタディサブリの導入 ・「国際探究コース」の本格実施 ・鹿追町オンライン公設塾との連携
		北海道	鹿追高等学校				
	連携型	えりも町	えりも中学校	えりも町	H16	全日制普通科	・中学校への乗入授業の実施(英語、数学ほか) ・地域人材を活用した町の郷土芸能に関する学習 ・海外研修(韓国 姉妹校訪問)の実施
			えりも高等学校				
	連携型	上川町	上川中学校	上川町	H16	全日制普通科	・総合的な探究の時間や学校設定科目等において、地域の教育資源を活用した環境学習等、多くの体験・探究活動を実施
		北海道	上川高等学校				
	連携型	湧別町	上湧別中学校 湧別中学校	湧別町	H17	全日制普通科	・6年間を見越した基礎学力の育成から自己実現のための進学・就職指導をはじめ、多様化する進路に対応するべくキャリア教育(STC)の実施 ・合同でのガイダンスや講座を実施
北海道			湧別高等学校				
連携型	広尾町	広尾中学校	広尾町	H18	全日制普通科	・学校への相互乗り入れ授業の実施 ・中高合同清掃活動及び交通安全街頭啓発運動の実施 ・生徒会や部活動の交流の実施 ・進路についての中高語り場、中高一貫進路講話の実施	
		北海道					広尾高等学校
連携型	奥尻町	奥尻中学校	奥尻町	H29	全日制普通科	・校舎が併設しており、校舎内で学校間の移動が可能 ・ピア・サポートシステム活動等の連携を実施 ・メンタリングシステムを導入し、高校生がメンターとして中学生を支援	
		奥尻高等学校					
連携型	羅臼町	知床未来中学校	羅臼町	R2	全日制普通科	・本校学校設定科目である「知床学」(自然環境科目)の中・高一貫教育の実施 ・ユネスコスクール共通発表会の実施 ・教科、部活動における連携事業の実施	
		北海道					羅臼高等学校
青森県	併設型	青森県	三本木高等学校附属中学校 三本木高等学校	十和田市	H19	全日制普通科	・SSH事業で培われた理数教育のノウハウを継承し、課題解決型の主体的・対話的で深い学びをめざす。 ・外部専門機関と連携した英語指導力向上事業を積極的に活用する。 ・中高一貫教育の中に理数教育及び語学教育の運営体制を構築する。 ・長期休業中における海外語学研修を計画・実施する。
	連携型	田子町	田子中学校	田子町	H13	全日制普通科	・中高間の乗り入れ授業の実施による一体的な教育。 ・高校生や高校教員による進路講話の実施等、中高一貫した進路指導。 ・奉仕活動等の中高合同行事の開催。
青森県		田子高等学校					
岩手県	併設型	岩手県	一関第一高等学校附属中学校	一関市	H21	全日制普通科、理数科	令和元年度から中学・高校がSSHの指定を受け、科学的素養を備えた科学技術人材の育成をしている。 ・6年間の段階的な課題研究による科学的素養の育成 ・地域の課題を素材とした学習等による地域並びに世界の未来を創造する人材の育成 ・近隣小中学校へのSSH事業の普及や大学等との連携による生涯にわたり主体的に科学技術に関わる意欲の育成
			一関第一高等学校				
	連携型	軽米町	軽米中学校	軽米町	H13	全日制普通科	6年間を通じた指導により、生徒の郷土に対する理解を図り、地域の発展に貢献する態度を育てている。 ・英語や数学を中心とした定期的な授業交流 ・部活動における合同練習等を通じた交流 ・進路指導、生徒指導に係る連携
		岩手県	軽米高等学校				
	連携型	岩手県	葛巻中学校 小屋瀬中学校 江刈中学校	葛巻町	H14	全日制普通科	6年間を通じた指導により、生徒の郷土に対する理解を図り、地域の発展に貢献する態度を育てている。 ・英語や数学を中心とした定期的な授業交流 ・部活動における合同練習等を通じた交流 ・学校行事の合同実施 ・進路指導、生徒指導に係る連携
			葛巻高等学校				

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
宮城県	併設型	宮城県	古川黎明中学校	大崎市	H17	全日制 普通科	「大崎耕土」等の地域資源を活かしながら、「発見・思考・交流」による探究的な学びを段階的・継続的に実施しており、平成31（令和元）年度よりSSH校に指定され、探究力を備えたイノベーションリーダーの育成を目指している。
			古川黎明高等学校				
	併設型	宮城県	仙台二華中学校	仙台市	H22	全日制 普通科	高等学校は「国際バカロレア ディプロマ・プログラム（IBDP）」の認定校であり、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間の育成を目指している。
			仙台二華高等学校				
	連携型	南三陸町	志津川中学校 歌津中学校	南三陸町	H15	全日制 普通科 情報ビジネス 科	志津川高等学校では、「地域学・地域探究学」などの学校設定科目を設け、地域で学ぶ課題解決型探究学習を実施し、「地域を愛し、未来を見据え、地域社会を切り拓く生徒」の育成を目指している。
		宮城県	志津川高等学校				
秋田県	併設型	秋田県	横手清陵学院中学校	横手市	H16	全日制 普通科 総合技術科	探究による「問いを発し、課題解決を目指す」教育、特色ある国際教育・情報教育、創造性を養う「ものづくり」教育を実践している。
			横手清陵学院高等学校				
	併設型	秋田県	大館国際情報学院中学校	大館市	H17	全日制 普通科 国際情報科	国際教育や情報教育などの特色ある教育を行うことを通じて、グローバルな世界を舞台に堂々と活躍できる人材の育成をめざしている。
			大館国際情報学院高等学校				
	併設型	秋田県	秋田南高等学校中等部	秋田市	H28	全日制 普通科	郷土や国家を支える高い志と国際的な視野を備えたグローバルリーダーの育成を基本理念に掲げ、実践している。 【校訓】独立自尊（どくりつじそん）
			秋田南高等学校				
連携型	秋田市	御所野学院中学校	秋田市	H29	全日制 普通科	中高の生徒が共に学ぶ特色ある教育を通して、一人一人の夢の実現をめざしている。 （H12併設型として開校 H29連携型中高一貫校に移行）	
		御所野学院高等学校					
山形県	併設型	山形県	東桜学館中学校	東根市	H28	全日制 普通科	「高い志」「創造的知性」「豊かな人間性」の基本理念のもと、併設中学校と連携した先進的な理数教育、国際理解教育を実践し、生徒一人ひとりの個性の伸長を図るとともに、自ら学び、物事に挑戦する心を育み、グローバルな視点を持ちながら、地域社会や国際社会の発展に貢献できる力を育成します。
			東桜学館高校				
	連携型	金山町	金山中学校	金山町	H13	全日制 普通科	地元中学校との連携型中高一貫教育校として、「気魄 節度 体力」の校訓のもと、様々な講座で地域の人々から学ぶ科目「金山タイム」や、地元中学校との合同インターンシップ、卒業研究などにより、地域の人々との関わりを通して、生きて働く知識と技能を習得し、地域の未来に貢献できる人を育成します。
		山形県	新庄南高等学校金山校				
	連携型	小国町	小国中学校 叶水中学校	小国町	H13	全日制 普通科	地域との協働を重視した「地域学習」を推進し、生徒一人ひとりの挑戦を支援します。また、「国際教育」も推進し、広い視野で考え、行動できる教育を行います。連携型中高一貫教育校の特色を生かしながら、郷土に愛着や誇りを持ち、将来、グローバルな視点で地域創生に主体的に貢献する人材を育成します。
		山形県	小国高等学校				
福島県	併設型	福島県	会津学鳳中学校	会津若松市	H19	全日制 総合学科	6年間を見通した独自のカリキュラムにより、計画的、系統的な指導を行っている。また、幅広い年齢集団の中で人間性や社会性をはぐくむ教育を実践している。
			会津学鳳高等学校				4つの系列を有し、多様な進路に対応した科目選択ができるようカリキュラムを編成している。
	併設型	福島県	ふたば未来学園中学校	広野町	H31	全日制 総合学科	ふたば未来学園高等学校と中高一貫6年間の教育を見据えた教育を展開している。
			ふたば未来学園高等学校				東日本大震災の影響で休校となっている5つの高校の流れをくむ学校で、アカデミック、スペシャリスト、トップアスリートの3系列を有している。 6年間を通じたカリキュラムの中で、主体的・対話的で深い学び、グローバル教育、シティズンシップ教育の3つを柱に掲げ、併設中高一貫校の特色を活かした「アクティブ・ラーニング（課題解決型学習）」を実践し、様々な課題の解決に必要な情報や手段を選びながら、あきらめずに挑戦する力を生徒に身に付けさせている。

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特徴	
福島県	連携型	南会津町	田島中学校 荒海中学校	南会津町	H17	全日制 普通科	明治44年に開校し、111年の伝統と歴史を誇る。普通科における特色あるコース制として、「進学」「環境科学」「情報会計」の3つを設け、生徒たちの興味・関心や進路目標に応じたきめ細かな教育を展開している。また、平成17年度より実践する田島地区連携型中高一貫教育の下、左に挙げた2つの中学校との間で、数学科と英語科における交流授業、共通確認テスト及び草花栽培学習の実施、3校合同芸術鑑賞会の開催、両中学校2年生による本校訪問、部活動の交流などに取り組むことにより、校種を超えた地域一体となつての人材育成を進めている。さらに、除雪ボランティア活動や総合的な探究の時間を活用しての「南会津学」における地域課題探究活動など、地域に開かれ、地域に貢献し、地域から信頼される学校づくりに力を入れている。令和5年4月、同じ南会津町内にある南会津高等学校と統合し、総合学科の南会津高等学校に生まれ変わる。	
		福島県	田島高等学校					
	連携型	塙町	塙中学校	塙町	H17	全日制 工業科	工業高校との中高一貫教育でキャリア教育やものづくり教育など取り組んでいる。	
		福島県	塙工業高等学校					
	連携型	相馬市	中村第一中学校 中村第二中学校 向陽中学校 磯部中学校	相馬市	H17	全日制 総合学科	総合学科の相馬東高等学校が相馬市内4つの中学校全てと連携している。主な取組として、基礎学力向上としては高校教員が中学校の英語・数学の時間にTTの形で参加する交流授業や高校で中学生が授業を体験するサマースクール及びウィンタースクール、キャリア教育としては高校教員が中学校で進路講演会を行う進路セミナーや中学生が高校生のライフプランを聞く産業社会と人間合同授業会などにより進路意識の向上を図っている。	
		福島県	相馬東高等学校					
	連携型	葛尾村	葛尾中学校	葛尾村	H27	全日制 総合学科	東日本大震災・原子力発電所事故による影響が大きい双葉郡に立地する学校。	
		双葉町	双葉中学校	双葉町				東日本大震災・原子力発電所事故による影響が大きい双葉郡に立地する学校。帰還困難区域のため、いわき市において教育活動を行っている。
		大熊町	大熊中学校	大熊町				東日本大震災・原子力発電所事故による影響が大きい双葉郡に立地する学校。帰還困難区域のため、会津若松市内で教育活動を行っている。令和4年度義務教育学校学び舎ゆめの森となり、令和5年度に大熊町に帰還することとなっている。
		富岡町	富岡第一中学校	富岡町				東日本大震災・原子力発電所事故による影響が大きい双葉郡に立地する学校。令和4年4月に富岡第二中学校と統合し、富岡中学校となった。
			富岡第二中学校					
		楢葉町	楢葉中学校	楢葉町				東日本大震災・原子力発電所事故による影響が大きい双葉郡に立地する学校。
		広野町	広野中学校	広野町				東日本大震災・原子力発電所事故による影響が大きい双葉郡に立地する学校。
	福島県	ふたば未来学園高等学校	東日本大震災の影響で休校となっている5つの高校の流れをくむ学校で、アカデミック、スペシャリスト、トップアスリートの3系列を有している。双葉郡内各中学校との連携のもと取り組んでいる「ふるさと創造学」を、高校の授業においても発展的に継承するなど、連携型中高一貫校としての取組を推進している。					
	連携型	浪江町	なみえ創生中学校	浪江町	H30	全日制 総合学科	東日本大震災・原子力発電所事故による影響が大きい双葉郡に立地する学校。平成30年4月に町内の3つの中学校が統合して開校。	
		福島県	ふたば未来学園高等学校	広野町				東日本大震災の影響で休校となっている5つの高校の流れをくむ学校で、アカデミック、スペシャリスト、トップアスリートの3系列を有している。双葉郡内各中学校との連携のもと取り組んでいる「ふるさと創造学」を、高校の授業においても発展的に継承するなど、連携型中高一貫校としての取組を推進している。
	連携型	川内村	川内小中学園	川内村	R3	全日制 総合学科	東日本大震災・原子力発電所事故による影響が大きい双葉郡に立地する学校。令和3年4月に村内の小中学校を統合し、義務教育学校として開校。	
福島県		ふたば未来学園高等学校	広野町	東日本大震災の影響で休校となっている5つの高校の流れをくむ学校で、アカデミック、スペシャリスト、トップアスリートの3系列を有している。双葉郡内各中学校との連携のもと取り組んでいる「ふるさと創造学」を、高校の授業においても発展的に継承するなど、連携型中高一貫校としての取組を推進している。				
茨城県	中等教育学校	茨城県	並木中等教育学校	つくば市	H20	全日制 普通科	大学や研究機関と連携し科学教育を行い、地域の国際関係機関との交流や海外語学研修などにより、国際理解教育を行う学校	
	中等教育学校	茨城県	古河中等教育学校	古河市	H25	全日制 普通科	科学教育や国際教育を推進し、体験的・探究的な学習活動の展開により、国内外で活躍するための科学的思考力や表現力を培う学校	
	中等教育学校	茨城県	勝田中等教育学校	ひたちなか市	R3	全日制 普通科	高度な英語コミュニケーション能力を身に付け、国際的に貢献できる人財となる基礎を育む学校	

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
茨城県	併設型	茨城県	日立第一高等学校附属中学校	日立市	H24	全日制 普通科・サイ エンス科	人間・社会・自然への興味や科学的探究心に溢れ、自ら進んで 真理の追究や課題の解決に挑む生徒を育成する学校
			日立第一高等学校				
	併設型	茨城県	太田第一高等学校附属中学校	常陸太田市	R2	全日制 普通科	グローバルな課題の解決に挑み、持続可能な社会づくりに貢 献する起業家となる基礎を育む学校
			太田第一高等学校				
	併設型	茨城県	鉾田第一高等学校附属中学校	鉾田市	R2	全日制 普通科	地域等に関する課題を自ら見つけ・自ら学び・自ら考える学習 活動をとおり、自己の在り方生き方や将来のキャリア形成を 探究し、広い視野や高い志、課題解決能力等を育成する学校
			鉾田第一高等学校				
	併設型	茨城県	鹿島高等学校附属中学校	鹿嶋市	R2	全日制 普通科	地域の伝統や文化、産業の理解を深め、国際分野、科学分野 で活躍する人財を育成する学校
			鹿島高等学校				
	併設型	茨城県	竜ヶ崎第一高等学校附属中学校	龍ヶ崎市	R2	全日制 普通科	ITを駆使し、経済の分野でグローバルに活躍する起業家となる 基礎を育む学校
竜ヶ崎第一高等学校							
併設型	茨城県	下館第一高等学校附属中学校	筑西市	R2	全日制 普通科	人々との交流により、「自分・地域・世界を知る」活動に取り組 み、地域のリーダーや国際社会で活躍する人財を育成する学 校	
		下館第一高等学校					
併設型	茨城県	水戸第一高等学校附属中学校	水戸市	R3	全日制 普通科	医・科学の分野を中心に、日本や世界に貢献できる研究者とな る基礎を育む学校	
		水戸第一高等学校					
併設型	茨城県	土浦第一高等学校附属中学校	土浦市	R3	全日制 普通科	政治・経済の分野を中心に、日本、世界に貢献できる人財とな る基礎を育む学校	
		土浦第一高等学校					
連携型	常陸大宮市	明峰中学校	常陸大宮市	H15	全日制 普通科	地域に根ざす教育活動を推進し、将来にわたって地域に貢献 する有為な人財を育成する学校	
	茨城県	小瀬高等学校					
栃木県	併設型	栃木県	宇都宮東高等学校附属中学校	宇都宮市	H19	全日制 普通科	【特色ある教育活動】 ○少人数授業 ○リーダーシップの育成 ○リテラシー教育の充実 ○幅広い教養を身につけるための読書活動や法律教室等の 充実 【本校の特徴】授業第一
			宇都宮東高等学校				
	併設型	栃木県	佐野高等学校附属中学校	佐野市	H20	全日制 普通科	【特色ある教育活動】『国際人として活躍できる真のリーダー』 の育成 ○文化・芸術活動を柱とした教養教育 ○プレゼンテーション能力の育成 ○自然科学の本質に触れる理数教育 ○読書活動を中心に据えた表現力、思考力の育成 ○自己実現を目指したキャリア教育 ○リーダーシップ・フォロアシップの育成
佐野高等学校							
併設型	栃木県	矢板東高等学校附属中学校	矢板市	H24	全日制 普通科	【特色ある教育活動】矢東教養教育 ○高い知性と幅広い視野の獲得を目指した教育システム ○感性と表現力をはぐくむ芸術・読書活動 ○社会性をはぐくむ異年齢集団活動 ○国際的な視野とセンスを培う文化理解教育 ○創造的な自己実現を支援するキャリア教育	
		矢板東高等学校					
群馬県	中等教育学校	群馬県	中央中等教育学校	高崎市	H16	全日制 普通科	・学校独自の探究プログラム(FEWC:Frontier Education for World Citizenship)を実施。 ・H26～H31 SGH指定校
	中等教育学校	伊勢崎市	四ツ葉学園中等教育学校	伊勢崎市	H21	全日制 普通科	・学校独自のキャリア・グローバル(みらい探究)教育を実施。 ・H30 SGHアソシエイト指定校 ・R4 ユネスコスクール・キャンディデート校
	併設型	太田市	太田中学校	太田市	H24	全日制 普通科 商業科	・グローバル人材育成プログラムの実施 ・ツインタワー構想(6年一貫した普通科と伝統ある商業科がそ れぞれ質の高い教育を実施し切磋琢磨できる教育環境)
太田高等学校							

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
群馬県	連携型	神流町	中里中学校	神流町	H15	全日制 普通科	・2年次からは、教養コース・水産コース・福祉サービスコースの3コース制を実施。 ・水産コースは、全国でも数少ない淡水系水産科(コース)の一つである。
		上野村	上野中学校	上野村			
		群馬県	万場高等学校	神流町			
	連携型	嬬恋村	嬬恋中学校	嬬恋村	H15	全日制 普通科	・スポーツ・健康コース、流通ビジネスコースを設置。 ・スポーツ・健康コース(スケート競技選択者)において、全国募集を実施。
		群馬県	嬬恋高等学校				
	連携型	沼田市	利根中学校	沼田市	H15	全日制 普通科 自然環境科	・自然環境科では、年間10回程度の校外実習を実施。全国生徒募集を行っており、ホームステイ制度あり。 ・総合的な探究の時間では、「地域活性化プロジェクト」をテーマに、地域と連携。
		片品村	片品中学校	片品村			
		群馬県	尾瀬高等学校	沼田市			
	埼玉県	併設型	埼玉県	伊奈学園中学校 伊奈学園総合高等学校	伊奈町	H15	全日制 普通科
併設型		川口市	川口市立高等学校附属中学校 川口市立高等学校	川口市	R3	全日制 理科 普通科 スポーツ科学 コース	H30年に旧川口市立3校を統合し川口市立高等学校を設置。地域のリーディング校として、最新の設備を生かしながらそれぞれの分野で活躍する人材の育成を目指し、多彩な教育活動を展開している。また令和3年度に併設型による附属中学校を設置。中高一貫教育を推進している。
千葉県	併設型	千葉県	千葉中学校	千葉市	H20	全日制 普通科	「千葉から、日本でそして世界で活躍する心豊かな次代のリーダーの育成」を目標とし、学校独自科目の設定や総合学習の充実を図りながら、校内外のボランティアや社会人育成講演会等の行事にも力を入れ、人間力育成に資する教育活動を工夫改善しながら実践している。
			千葉高等学校				「重厚な教養主義」に基づくバランスのとれた教育課程と質の高い授業、自主自律の精神を重視した教育実践
	併設型	千葉県	東葛飾中学校 東葛飾高等学校	柏市	H28	全日制 普通科	「豊かな人間力」「揺るぎない学力」「自己規律力」を学びの柱に設定し、多様な学習プログラムや学校行事を通して、広い視野を備えた心豊かな人材の育成を目指している。授業に限らず、様々な教育活動の中で、話し合い活動や発表をしている。 自主自律の校是のもと、次代のリーダーの育成を目指し、医歯薬コースの設置、東葛リベラルアーツ講座、自由研究、三大祭の取組などを通じて、キャリア教育・教養教育を充実させ、自ら学び自ら考える場を設けている。
連携型	千葉県	木間ヶ瀬中学校 二川中学校 関宿中学校 関宿高等学校	野田市	H16	全日制 普通科	・「連携型高等学校の特別入学者選抜」の実施 ・中高教員の交流、少人数指導など、6年間を見据えた学習指導及び生徒指導の展開 ・部活動や生徒会での中高生徒の交流	
東京都	中等教育学校	東京都	桜修館中等教育学校	目黒区	H18	全日制 普通科	・世界の中の日本人としてのアイデンティティをもって国際社会を担う人材を育成 ・「論理学習」と「国際理解教育」が2本の柱 ・研究論文の作成、6年間の系統的な進路指導、国際交流事業といった教育活動を通じて、真理の探究を極め、困難な課題に主体的に取り組み、粘り強く解決する生徒を育成
	中等教育学校	東京都	小石川中等教育学校	文京区	H18	全日制 普通科	・国際社会で活躍できる、幅広い教養、豊かな感性及び高い語学力を身につけたリーダーの育成 ・文理分けクラス編成を行わず、全生徒が全教科科目を学ぶ ・小石川リサーチラーニングを通して、課題発見力、継続的実践力、創造的思考力の育成を目指す理数教育を実践 ・語学教育を推進するとともに、海外高校生との盛んな交流活動を推進
	中等教育学校	千代田区	九段中等教育学校	千代田区	H18	全日制 普通科	・『至大至剛』の精神の下、豊かな教養と人間性、高い志を身に付け、創造的・意欲的に行動し、他者と協調・協働して、未来志向で責任をもって未来貢献できる人材を育成し、生徒の可能性を最大限に伸ばさせる学校・リベラルアーツと探究学習を基本とし、「学ぶ・生きる・鍛える」の3つの柱で、体験の重視、九段自立プランの実施、学校行事等の充実をもって6年間一貫通貫した教育カリキュラムを展開

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特徴
東京都	中等教育学校	東京都	立川国際中等教育学校	立川市	H20	全日制普通科	・Road to Global Citizens ～Think Globally, Act Locally～を掲げ、国際社会に貢献するリーダーの育成 ・6年間を見通したカリキュラム編成と充実した英語教育が特長 ・2年次の英語合宿、5年次の海外研修旅行のほか、希望者を対象としたイングリッシュサマーセミナーやアメリカにおけるエンバワメントプログラム等特色ある英語関連行事を実施
	中等教育学校	東京都	南多摩中等教育学校	八王子市	H22	全日制普通科	・心・知・体のバランスをとれた人間力を育む教養教育を推進し、学力・突破力・協働力・探究力の育成を通じて人間力を育成 ・1年～5年までの計画的なフィールドワーク活動(探究活動)を教育活動の柱とし、WWL構築支援事業拠点校、英語教育推進校などの指定を受け教育活動を展開
	中等教育学校	東京都	三鷹中等教育学校	三鷹市	H22	全日制普通科	・思いやりの心を持った世界に羽ばたく社会的なリーダーの育成 ・総合的な学習及び探究の時間「人生設計学」において、職場体験や海外研修など様々な体験活動を通して、大学の先にある自らの将来を見据えた、幅広く奥深い系統的・継続的キャリア教育を実施 ・他国の生徒との国際交流や海外ボランティア活動に取り組むなど、国際理解教育の推進とグローバルな視野の育成
	併設型	東京都	白鷗高等学校附属中学校 白鷗高等学校	台東区	H17	全日制普通科	・「開拓精神」の伝統の下、教科横断的な探究型学習を推進して生徒の幅広い知的好奇心に応える教育を実践 ・日本の伝統文化理解教育と国際理解教育を推進して自己のアイデンティティ確立とダイバーシティ(多様性)尊重の精神を養い、「競争」と「協働」ができる創造的なグローバル人材を育成
	併設型	東京都	両国高等学校附属中学校 両国高等学校	墨田区	H18	全日制普通科	・「自律自修」の精神に基づき、真理と正義を愛し、広く深い教養を身に付け、心身ともに健康で明朗な生徒を育成 ・言語能力の育成や英語による実践的なコミュニケーション能力の育成、実験・観察を重視した理科教育、卒業生を講師として社会に貢献する使命感を育成する志学、アメリカでホームステイによる語学研修旅行を実施
	併設型	東京都	武蔵高等学校附属中学校 武蔵高等学校	武蔵野市	H20	全日制普通科	・「国際社会に貢献する知性豊かなリーダー」を育成 ・地球規模の課題を「自分ごと化」していく武蔵独自の探究活動である「地球学」を軸とし、中高6年間の一貫性を持った体系的なキャリア教育を通して、豊かな知性と感性を育成
	併設型	東京都	富士高等学校附属中学校 富士高等学校	中野区	H22	全日制普通科	・自主自律、文武両道の精神の下、世界トップレベルの理数系人材の育成を実現する理数教育に重点をおく理数カリキュラムを展開 ・生徒の「挑戦力」「理数的発見力」「理数的解決力」の育成を目指し、6年間を貫く課題研究「富士未来学」や、最先端の科学技術を学ぶ「富士SSチャレンジプログラム」を実施
	併設型	東京都	大泉高等学校附属中学校 大泉高等学校	練馬区	H22	全日制普通科	・「自主・自律・創造」を教育目標に、物事の真理を深く考え、筋道を立てて明らかにする探究活動等を通して、夢の発見と実現に向けたきめ細かな教育を実践し国際社会で活躍する多様な人間力を育成 ・様々な分野の専門家を招いた課題発掘セミナーや全学年での宿泊行事、中3でのオンライン英会話など充実した教育活動を展開
	連携型	三宅村 東京都	三宅中学校 三宅高等学校	三宅村	H15	全日制普通科 農業科 家政科	・郷土を愛し、課題と向き合い、他者と協働して解決へと導いていく人材を育成 ・6年間を見通した「三宅の自然、歴史、文化」を学ぶ ・中高教員の相互乗入れ及び交流、高校体験入学、体育祭・文化祭等の学校行事を合同実施
	連携型	新島村 東京都	新島中学校 式根島中学校 新島高等学校	新島村	H15	全日制普通科	・島の地域美化や伝統文化の継承、観光関連等の活動を通じて、社会に貢献する生徒を育成 ・「新島学」を念頭において、郷土に関する理解を深めるために、総合的な学習の時間を中心として、小中高の12年間を見通した中で、地域に関する学習や国際理解を実施 ・中高において各教科科目の中高教員によるチーム・ティーチングや高校教員による中学校での出前授業を行う
	連携型	渋谷区 東京都	広尾中学校 広尾高等学校	渋谷区	H16	全日制普通科	・規範意識を育み、健康や体力を充実させ、主権者として必要な資質・能力を確実に伸ばし、社会の中核となる人材を育成 ・総合的な探究の時間を中心に、幼稚園や小学校とも連携・交流を行い、幼小中高の連携教育を行う ・中学校空き教室の利用、陸上部等の部活動で生徒間の交流
	連携型	多摩市 東京都	諏訪中学校 青陵中学校 多摩永山中学校 永山高等学校	多摩市	H16	全日制普通科	・生涯にわたる人間力を身に付けた社会に貢献する人物を育成 ・地域と連携した学習活動など、中学校、高校を通して一貫したテーマを設定した選択教科等の開設による特色ある教育活動を展開 ・中学校と高校の教員の合同での研修実施や学校運営連絡協議会の合同開催などにより、教職員の交流等を行う ・吹奏楽部等の部活動や学校行事の合同実施など生徒間の交流を行う
	連携型	北区 東京都	飛鳥中学校 十条富士見中学校 芝商業高等学校	北区 港区	H16	全日制商業科	・「ビジネス教育を核とした教育活動を通して、グローバル化する社会環境の中で自立することができる人材を育成 ・選択教科や長期休業中の集中講座において、中高接続プログラムを実施し、芝商業高校進学希望者に対して、発展的内容のビジネス教育や情報教育に係る授業を実施 ・出前授業の実施、文化祭や体育祭への双方の参加、生徒会同士の交流や部活動の合同練習、教職員の連携・交流などを推進

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
東京都	連携型	台東区	浅草中学校	台東区	H16	全日制 工業科	<ul style="list-style-type: none"> ・常に時代の要請に応えるべく、工業技術のスペシャリストを育成 ・中学校の総合的な学習の時間や各教科において、高校の教員がナビゲーション授業を実施 ・工業高校の施設・設備を活用して、ものづくり授業を実施 ・特別活動などを通じ、生徒間及び教職員間の相互交流を行う
		東京都	蔵前工業高等学校				
神奈川県	中等教育学校	神奈川県	平塚中等教育学校	平塚市	H21	後期課程 単位制による 全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い教養と次世代を担う人材に必要な資質・能力の育成 ・豊かな人間性とリーダーシップの育成
	中等教育学校	神奈川県	相模原中等教育学校	相模原市	H21	後期課程 単位制による 全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い教養と次世代を担う人材に必要な資質・能力の育成 ・豊かな人間性とリーダーシップの育成
	連携型	国	横浜国立大学教育学部附属横浜中学校	横浜市	H21	全日制 普通科	中学校及び高校が、それぞれ6年間を見通した視点を持ち、横浜国立大学の支援を受けながら、かながわの中等教育の先進的モデルづくりのための実践研究を行う。
		神奈川県	光陵高等学校				
連携型	愛川市	愛川中原中学校 愛川東中学校 愛川中学校	愛川町	H21	全日制 普通科	主体的に地域社会に貢献しようとする意欲をもった行動力あふれる人材の育成のため、「交流・連携」を充実させるとともに、新たに、「連携型中高一貫教育」としての教育活動に取り組むことで、より綿密な連携教育活動を展開する。	
神奈川県	愛川高等学校						
新潟県	中等教育学校	新潟県	村上中等教育学校	村上市	H14	全日制 普通科	町巡りをとおした地域連携学習や少人数学習を実施
	中等教育学校	新潟県	柏崎翔洋中等教育学校	柏崎市	H15	全日制 普通科	地域探究学習「かしわざき学」を実施
	中等教育学校	新潟県	燕中等教育学校	燕市	H17	全日制 国際科学科	県内唯一の国際科学科を設置する中等教育学校
	中等教育学校	新潟県	津南中等教育学校	津南町	H18	全日制 普通科	地域に根ざした探究活動「津南妻有学」を実施
	中等教育学校	新潟県	直江津中等教育学校	上越市	H19	全日制 普通科	勤労観や職業観を醸成する「あすなる探究」を実施
	中等教育学校	新潟県	佐渡中等教育学校	佐渡市	H20	全日制 普通科	佐渡の歴史・文化等を学ぶ「佐渡未来学」や遠隔授業を実施
	連携型	阿賀町	阿賀津川中学校	阿賀町	H31	全日制 普通科	阿賀学コンソーシアムを構築し、遠隔授業を実施
新潟県	阿賀黎明高等学校						
石川県	併設型	石川県	金沢錦丘中学校	金沢市	H16	全日制 普通科	6年間を見通した教育課程とし、高校の教員による発展的な授業を計画的に行っている。特別活動では、合同の学校行事やボランティア活動を実施している。
	金沢錦丘高等学校						
連携型	輪島市	門前中学校	輪島市	H13	全日制 普通科	授業交流、生徒同士の交流、合同で行う学校行事(スポーツフェスタ、マラソン、郷土料理等)を年間を通じて実施している。	
石川県	門前高等学校						
福井県	併設型	福井県	高志中学校	福井市	H27	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校では、市町立中学校より多くの授業時間を実施し、数学と理科では高校の先取り学習を実施 ・高校では、H30より進学型単位制を導入 ・学校行事や生徒会活動は中1から高3の幅広い年齢集団で生徒の自主的な運営を実施 ・部活動については、文化部は吹奏楽部や弦楽部、運動部は弓道部や剣道部など中高合同で行うものがある ・高校では、R4入学生より、普通科から普通科系専門学科の探究創造科に移行
	高志高等学校						
	連携型	美浜町	美浜中学校	美浜町	H18	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・H18に美方高校と美浜・三方中学校が連携をスタートし、H27から上中中学校に拡大 ・中学3年に連携クラスを編成しているが、連携クラスの生徒だけの単独学級は設置していない ・必ずしも美方高校へ進学する必要はない ・中学校では、1学期は数学と英語で中学と高校の教員がTT授業を実施し、2学期以降は課外授業として中学校の復習・発展、英語の検定試験に向けた学習に取り組んでいる ・美方高校では、R4より連携クラスの生徒だけで単独学級を編成し、数学と英語で学ぶ進度を早めている
若狭町	三方中学校 上中中学校	若狭町					
福井県	美方高等学校						

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
福井県	連携型	あわら市	芦原中学校 金津中学校	あわら市	H19	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・H19から中学3年次に連携クラスを編成 ・中学校および高校ともに連携クラスの生徒だけで単独学級を編成 ・中学3年の4月から週1時間、高校の英語教員が中学校に出向き発展的授業を実施。10月以降は数学と国語でも同様に週1時間、高校の教員が中学校に出向き発展的授業を実施 ・R4からは、アドバイザーを配置し探究教育の充実を図っている
		福井県	金津高等学校				
福井県	連携型	越前町	朝日中学校 宮崎中学校 越前中学校 織田中学校	越前町	H19	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・H19に丹生高校と朝日中学校が連携をスタートし、H27から宮崎・越前・織田中学校に拡大 ・中学3年に連携クラスを編成しているが、連携クラスの生徒だけの単独学級は設置していない ・丹生高校では、連携クラスの生徒だけで単独学級を編成し、数学と英語で学ぶ進度を早めている ・朝日中学校では、数学と英語について1学期から週1回、高校教員が指導に入り、3学期からは週4回、高校教員が中学の復習と発展学習を実施 ・他の中学では、高校の免許を有する会計年度任用職員が指導に入り、3学期からは中学の復習と発展学習を実施 ・長期休業等を活用し、中学3年生に対し、地域探究や英検対策講座等の集中講義を実施 ・丹生高校2年の連携クラスの生徒は、海外研修としてシンガポールに行く予定をしているが、コロナの影響により、まだ実現されていない ・丹生高校では、NYU探究として「越前町の活性化」に向けて、越前町の職員と連携し、道の駅「パークイン丹生ヶ丘」で販売される越前町の特産品を活用し新メニューを開発、販売した ・R4からは、アドバイザーを配置し探究教育の充実を図っている ・R4からは、連携クラスの中3生が「atama+」(数学)のアプリを夏休みから使用し、先行学習に取り組んでいる
		福井県	丹生高等学校				
山梨県	併設型	北社市	甲陵中学校	北社市	H16	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・6年間一貫した学校生活の中で、計画的、継続的、効率的な教育活動を行い、少人数による丁寧な授業や自分に合ったクラスを選ぶ講座選択制を実施 ・スーパーサイエンスハイスクールに指定。課題発見力、思考力、判断力、プレゼンテーション力、研究手法などを全員が身につけることを目指した多彩なプログラムを設定
	甲陵高等学校						
	連携型	南部町	南部中学校	南部町	R1	全日制 総合学科	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校と連携した行事の実施や中学校の教員が高校、高校の教員が中学校の授業に参加する授業アシスタントの実施、コミュニティスクールとして、保護者や地域の連携を強化し、「地域とともにある学校」づくりを推進
身延町	身延中学校	身延町					
		山梨県	身延高等学校				
長野県	併設型	長野県	屋代高等学校附属中学校	千曲市	H24	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> 県内初の公立中高一貫校として開学11年目。SSH等、探究的な活動において先進的な取組を実施。高校とは学校行事の共催、合同クラブ活動などで連携。
	屋代高等学校						
	併設型	諏訪市	諏訪清陵高等学校附属中学校 諏訪清陵高等学校	諏訪市	H26	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> 国際社会・地域社会で活躍できるリーダーの育成を目指し、課題研究を軸に据えた、探究力・思考力育成のための教育活動を実践している。
併設型	長野市	長野中学校 長野高等学校	長野市	H29	全日制 総合学科	<ul style="list-style-type: none"> 中学から高校まで一貫した課題探究活動をカリキュラムの中心にすえた教育活動を行っている。 	
岐阜県	連携型	揖斐川町	揖斐川中学校 北和中学校 谷汲中学校	揖斐川町	H16	全日制 普通科 生活デザイン科	<ul style="list-style-type: none"> ・中高間の教員の相互乗り入れによる授業の実施や、授業公開・研究会の実施 ・サマースクールや街頭啓発活動を通して、生徒相互の交流を実施 ・連携中学校3校共通の学習活動「揖斐basic」の実施による基礎学力の定着や、高等学校教員による中学生への学習面談の実施による進路実現のための意識の醸成
		岐阜県	揖斐高等学校				
	連携型	八百津町	八百津中学校 八百津東部中学校	八百津町	H16	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・中高間の教員の相互乗り入れによる授業の実施や、授業公開・研究会の実施 ・発達段階に応じたキャリア教育を進めるとともに、中学校2年生の職業体験、高校1年生のインターンシップ、高校2年生のデュアルシステムへと繋げる工夫を実施 ・地域の偉人である杉原千畝学習を継続し、小中高12年間に及ぶ人道学習を発展的に実施
岐阜県	八百津高等学校						
連携型	郡上市	白鳥中学校	郡上市	H22	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・中高間の教員の相互乗り入れによる授業の実施や、授業公開・研究会の実施 ・高校生による中学生への授業支援を行うなど、小中高12年間を見通した系統的な学びを実施 ・これまでの関わりから深まった中学校、高校、地域のつながりをもとに、地域の人材を生かした進路・キャリア教育の実施 	
岐阜県	郡上北高等学校						

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課程 学 科	学校の特色			
岐阜県	連携型	飛騨市	神岡中学校 山之村中学校	飛騨市	H23	全日制 総合学科	・中高間の教員の相互乗り入れによる授業の実施や、授業公開・研究会の実施 ・地域の人や産業から学ぶ体験学習の充実と、社会人講話等の機会を生かしたキャリアデザインに直結する学びの充実 ・生徒、保護者、地域との交流活動の推進による地域に貢献する態度の育成			
		岐阜県	飛騨神岡高等学校							
静岡県	併設型	静岡県	浜松西高等学校中部	浜松市	H14	全日制 普通科	高い学力と志を育てる指導。難関大学への進学に一定の実績。 中部部では基礎科目を少人数展開で学習している。 高等部の学習内容を先取りして学び、高等部へのスムーズな接続を図っている。			
			浜松西高等学校							
	併設型	静岡県	清水南高等学校中部	静岡市	H15	全日制 普通科 芸術科	中部部では教科「表現」を設定し、静岡県舞台芸術センターと連携し授業を展開。高校部には芸術科を併置。			
			清水南高等学校							
	併設型	沼津市	沼津高等学校中部	沼津市	H15	全日制 普通科	「文・武・芸」の三道鼎立で人間力を磨く中高一貫校 高等部の生徒による中部部生徒への学習サポートを充実させている。 高等部教員による中部部生徒への模擬授業を実施している。			
			沼津高等学校							
	連携型	島田市	川根中学校	島田市	H14	全日制 普通科	川根本町の支援による生徒寮と公営塾の整備。地域外の生徒の積極的な募集に加え、県外生徒の入学者選抜を実施（H30年度入学者選抜より）。			
			川根本町					中川根中学校 本川根中学校	川根本町	
			静岡県					川根高等学校		
	連携型	浜松市	佐久間中学校 水窪中学校	浜松市	H19	全日制 普通科	分校内に連携中学校2校のうち1校が同居。地域の支援による生徒寮の運営と、地域外の生徒の積極的な募集。			
			静岡県					浜松湖北高等学校佐久間分校		
	連携型	松崎町	松崎中学校	松崎町	H20	全日制 普通科	特別支援学校分校(高等部)を同校内に併置。普通科には美術コースを設置。地元の子どもは地元で育てるという理念に基づき、地域との連携による指導。			
西伊豆町			西伊豆中学校					西伊豆町		
静岡県			松崎高等学校						松崎町	
愛知県	連携型	設楽町	設楽中学校 津具中学校	設楽町	H16	全日制 普通科 林業科	・中高連携のもとに行われる「学習のまとめ」の発表及び面接による連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜を実施している。 ・普通科と林業科の併置校であり、それぞれ2年生からコース制を導入している。 ・普通科には「普通コース」と「自然探究コース」を設置している。 ・林業科には「森林科学コース」と「地域文化コース」を設置している。			
			東栄町					東栄中学校	東栄町	H26
			豊根村					豊根中学校	豊根村	H16
			愛知県					田口高等学校	設楽町	
	連携型	新城市	作手中学校	新城市	H22	全日制 人と自然科	・中高連携のもとに行われる「学習のまとめ」の発表及び面接による連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜を実施している。 ・1年生では農業体験を通して関心を高めると共に、実習に取り組む姿勢を養う。 ・2年生からはコース制を導入しており、大学・短大への進学を目指す「まなびの森コース」と地域の産業を担うことを目指す「大地のめぐみコース」に分かれる。			
			愛知県					新城有教館高等学校作手校舎		
	連携型	田原市	福江中学校	田原市	H29	全日制 普通科	・中高連携のもとに行われる「学習のまとめ」の発表及び面接による連携型中高一貫教育校にかかる入学者選抜を実施している。 ・2年生からはコース制を導入しており、「観光ビジネスコース」「福祉実践コース」「普通コース」の3つのコースに分かれる。			
			愛知県					福江高等学校		
三重県	連携型	松阪市	飯南中学校 飯南中学校	松阪市	H11	全日制 総合学科	・「キャリア教育」を柱とした中高の教育課程の連携 ・中高の連携を核に、地元の小学校、大学との連携			
			三重県					飯南高等学校		
	連携型	南伊勢町	南勢中学校	南伊勢町	H15	全日制 普通科	・中高の連携を中心に、行事等を通して地元の小中学校等と連携			
			三重県					南伊勢高等学校		

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特徴
滋賀県	併設型	滋賀県	河瀬中学校	彦根市	H15	全日制普通科	校訓「志成」のもと、知・徳・体の調和がとれ、地域に根差し国際社会に生きる生徒を育てることを目標としている。中高一貫教育の特色ある教育課程を生かし、高校の学習を随所に取り入れ、基礎・基本の充実と応用力の養成を図っている。海外の機関と連携した教育活動や、SDGsの視点を踏まえた教育活動も実施している。
			河瀬高等学校				
	併設型	滋賀県	守山中学校	守山市	H15	全日制普通科	豊かでたくましい心身の育成と確かな学力の伸長に努め、21世紀に求められる智慧と人格をそなえた、わが国および国際社会の進展に貢献できる人間を育成することを目標としている。中高一貫校の特性を生かし、異年齢交流や長期的な探究活動を通して、生徒の視野を広げ、高い志と学習意欲の喚起に努めている。
			守山高等学校				
	併設型	滋賀県	水口東中学校	甲賀市	H15	全日制普通科	真理を愛し、正義を重んじ、自主的精神に富む心身ともに健康で個性豊かな人間の育成をはかることを目標としている。地域社会との連携を密にして、中高一貫教育の6年間を通していろいろな角度から世界や社会について学ぶ探究活動を実施している。また、海外の機関と連携した教育活動も実施している。
			水口東高等学校				
京都府	併設型	京都府	洛北高等学校附属中学校	京都市	H16	全日制サイエンス科	京都府立として最初に設置された中高一貫校。基本コンセプトは「SCIENCE」。6年間の継続した教育の中で、自然科学に親しみ、その考え方や学び方の理解を深めている。
			洛北高等学校				
	併設型	京都府	園部高等学校附属中学校	南丹市	H18	全日制普通科	教育コンセプトは「大志・知・創造」。独自の教育プログラムである「クリエイション」や、総合的な学習の時間「学びと未来」を設定している。
			園部高等学校				
	併設型	京都府	福知山高等学校附属中学校	福知山市	H27	全日制文理科学科	幅広い異年齢集団の中で6年間一貫して学ぶよさを活かしている。総合的な学習の時間「みらい楽」では、地域の課題解決に主体的に取り組んでいる。
			福知山高等学校				
併設型	京都府	南陽高等学校附属中学校	木津川市	H30	全日制サイエンスリサーチ科	総合的な学習の時間「ダ・ヴィンチ」でPBLを行っている。関西学術文化都市に位置し、地域の研究機関や企業と連携している。	
		南陽高等学校					
大阪府	併設型	大阪府	富田林中学校	富田林市	H29	全日制普通科	地域に根ざしながら世界的な視野を持ち、世界に貢献できる人材としての「グローバルリーダー」を育成することを教育目標に掲げている。「科学教育」と「グローバル教育」を二本柱に、そして地域の資源を活用しながら6年間の様々な教育活動を通して、グローバルな視野とコミュニケーション力、論理的思考と課題発見・解決能力、社会貢献意識と地域愛の3つの資質を育てている。
			富田林高等学校				
	併設型	大阪府	咲くやこの花中学校	大阪市	H20	全日制総合学科	ものづくりやスポーツ、言語、芸術など、早くから興味・関心の現れやすい分野の才能を伸ばすことを教育目標とし、目標に向かい積極的にチャレンジできる人材、豊かな表現力を持ち、創造性を発揮できる人材、社会性や協調性に富み、国際社会で活躍できる人材を育成している。なお、高等学校には演劇科・食物文化科を併置している。
			咲くやこの花高等学校				
	併設型	大阪府	水都国際中学校	大阪市	H31	全日制グローバル探究科	国際社会で活躍し、大阪の経済成長をけん引する人材を育てるため、生徒がグローバルな視野に立って、優れた英語運用能力を身につけ、主体的に行動できる人間へと成長できる学校として、先進的な教育プログラムと新たな学校運営のスタイルをもって教育活動を進めている。全国初の中高一貫の公設民営学校として運営している。
			水都国際高等学校				
連携型	大阪府	能勢町	能勢町	H16	全日制総合学科	グローバルとローカルの両方のセンスを持ち合わせ、広い視野で考えながら地域の課題を設定・解決できる人材、国際社会や地域の魅力化・活性化を担える人材として「グローバル人材」を育成することを目的に、本校-分校間で連携をしながら教育活動に取り組んでいる。 また、「能勢の宝である子どもたちを学校・家庭・地域・行政が一体となって育てよう」を理念に、「能勢地域小中高一貫教育・連携型中高一貫教育」を進めてきた。	
		豊中高等学校能勢分校					能勢町
兵庫県	中等教育学校	兵庫県	芦屋国際中等教育学校	芦屋市	H15	全日制普通科	異なる言語環境や文化的背景のもとに育った生徒が、能力や適性に応じて弾力的に学ぶ教育活動を展開している。
	併設型	兵庫県公立大学法人	兵庫県立大学附属中学校	上郡町	H19	全日制総合科学科	平成19年に附属中学校を開校し、現在は1学年2学級70名となり、義務教育修了生は併設型中高一貫校として附属高等学校へ進学している。高校から90名を募集し、高校は総合科学科で、3つのコースを設置し、中学校・高等学校の教員の相互乗り入れ授業の実施や学校行事の合同開催等中高一貫校として特色ある取組を行っている。
			兵庫県立大学附属高等学校				
	連携型	兵庫県	千種中学校	宍粟市	H22	全日制普通科	6年間を見通した地域連携を行い、地域資源等を活用した特色ある学びを展開している。
			千種高等学校				
連携型	兵庫県	氷上中学校 青垣中学校	丹波市	H24	全日制普通科	6年間を見通した地域連携を行い、地域資源等を活用した特色ある学びを展開している。	
		氷上西高等学校					

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
奈良県	併設型	奈良県	青翔中学校	御所市	H26	全日制 理数科	平成16年4月に全国初の理数科単科高校としてスタートし、平成26年4月に奈良県では初めての県立併設型中高一貫教育校として開校した。平成23年4月より3期連続でスーパーサイエンスハイスクールの指定を受けている。
			青翔高等学校				
	連携型	十津川村	十津川中学校	十津川村	H24	全日制 普通科	各学年2クラスで、ふるさと共生コースと木工芸・美術コースを設置している。平成13年から十津川村4中学校と連携型中高一貫教育が始まり、中学校の統合で現在に至る。
		奈良県	十津川高等学校				
和歌山県	併設型	和歌山県	向陽中学校	和歌山市	H16	全日制 環境科学科	本学科は、向陽中学校との六年一貫教育の中で、自然科学の領域ならびに地域環境・地球環境について強い興味関心を持つ生徒を対象に設置している。そのため、数学・理科・環境の領域に関する専門的な内容を学習するとともに、人間を取り巻く様々な環境との関わりについても理解を深め、グローバル的視点をもった国際社会に貢献するリーダーの育成をねらいとしている。
			向陽高等学校				
	併設型	和歌山県	古佐田丘中学校	橋本市	H18	全日制 普通科	校訓「自治と自由」の下、中高一貫教育を行い、6年間を「基礎期」「充実期」「発展期」の3期に分けて生徒の心身の成長に合わせた教育を実施。
			橋本高等学校				
	併設型	和歌山県	田辺中学校	田辺市	H18	全日制 自然科学科	文武両道を基本として、生徒一人一人の資質と能力の向上を図り、確かな学力と豊かな人間性と備えた生徒を育成する。
			田辺高等学校				
	併設型	和歌山県	桐蔭中学校	和歌山市	H19	全日制 普通科	文武両道を校訓とし、「系」による志望校別の学習集団を設定し、切磋琢磨しながら進路目標の実現を目指す。
桐蔭高等学校							
併設型	和歌山県	日高高等学校附属中学校	御坊市	H20	全日制 総合科学科	平成19年度から10年間のスーパーサイエンスハイスクール、平成28年度から5年間のスーパーグローバルハイスクールの指定を受け、グローバルな視野を持った社会に貢献するリーダーの育成に取り組んできた。令和3年度よりスーパーグローバルハイスクールネットワーク参加校に認定され、引き続きグローバルな人材育成の取組を推進している。また6年間の一貫した教育活動を通して、課題を総合的・科学的に解決できる総合的な力の育成に取り組んでいる。その取り組みは、平成30年度には文部科学省から「科学技術分野の創意工夫育成功労学校賞」を受賞するなど高い評価をいただいている。	
		日高高等学校					
連携型	田辺市	龍神中学校	田辺市	H13	全日制 普通科	総合的な探究の時間・特別活動での生徒相互の交流や、中高間の教員の相互乗り入れによる授業を実施。	
	和歌山県	南部高等学校龍神分校					
島根県	連携型	飯南町	頓原中学校 赤来中学校	飯南町	H13	全日制 普通科	「飯南町保小中高一貫教育」による連続性・系統性のある教育活動や、飯南町をフィールドとする「生命地域学」及び「飯南町キャリアパスポートの活用」等による地域・社会づくりに貢献できる人材の育成
		島根県	飯南高等学校				
	連携型	吉賀町	吉賀中学校 六日市中学校 柿木中学校	吉賀町	H13	全日制 普通科	地域資源や人材を生かした中高一貫教育を展開。アントレプレナーシップ教育、「サクラマスパスポートの活用」等による地域及び社会に貢献できる人材の育成
		島根県	吉賀高等学校				
岡山県	中等教育学校	岡山県	岡山大安寺中等教育学校	岡山市	H22	全日制 普通科	・後期課程の学習内容の一部を前期課程の指導に移行する等、前期課程と後期課程の学習内容を再構成し、6年間を見通した教育を実施 ・探究型の授業を行う学校設定教科等の開設により、知識を深めるとともに、応用力や実践力を育成 ・学校設定教科等での学習や3つの体験領域の活動(※)等を通じて、知識と体験の融合による、たくましい人間力を育成(※ 知の体験、未来体験、心と体の体験)
	併設型	岡山県	岡山操山中学校 岡山操山高等学校	岡山市	H14	全日制 普通科	・校外活動や卒業論文、発表会等の課題追究学習を通じて、自らの在り方や生き方を探究させ、学ぶ目的を考えさせる指導 ・学校設定教科や課外活動等を通じてグローバル社会で活躍できる人材を育成 ・少人数指導や各自の学習スタイルに応じた科目選択等で基礎基本を確実に身につけさせ、幅広い選択教科・科目の開設等によって個性や才能を最大限伸長させる指導 ・異年齢集団による学びの場や、特別活動や道徳教育の充実等により豊かな人間性や社会性を育成

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
岡山県	併設型	岡山県	倉敷天城中学校	倉敷市	H19	全日制 普通科 理数科	<ul style="list-style-type: none"> ・自然体験活動や観察・実験の積極的な導入や科学的なものの見方や考え方を育む学校設定教科の開設等によって、科学的思考力と創造力を育成 ・国際社会において必要な自分の考えや意見を論理的に表現する力を伸ばす学校設定教科の開設やキャリア教育の充実等によって、国際感覚と国際社会で活躍できる基礎を育成 ・異年齢集団の中での活動や地域との交流を通して、豊かな人間性と自律心、他者尊重の精神を育成 ・生徒の習熟の程度に応じた少人数授業や系統性を重視した学習活動等によって、確かな学力を育む教育を展開
			倉敷天城高等学校				
	併設型	岡山県	津山中学校	津山市	H27	全日制 普通科 理数科	<ul style="list-style-type: none"> ・異年齢集団での幅広い活動や交流、人々との関わりを通して社会との繋がりを自覚させ、社会の発展に貢献する態度と郷土愛を育むことにより、豊かな人間性を育成 ・学びのスタイルの確立や読書の習慣化、知的好奇心を喚起しながら様々な体験活動や課題探究活動を行う選択教科・学校設定教科を通して確かな学力を育成 ・ガイダンス機能や教育相談体制の充実等により楽しく充実したスクールライフを支援
			津山高等学校				
	連携型	真庭市	蒜山中学校	真庭市	H13	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・教育課程の編成及び実施や教員・生徒間の交流等の連携を推進し、中高6年間の教育を通して、生徒の個性を伸長 ・中高の生徒会執行部生徒の交流会を設定する等、主体的に自己の在り方・生き方を考え、持続可能な社会を作るための資質能力を育成 ・両校の総合的な学習(探究)の時間や蒜山校地の学校設定教科「蒜山」などを通して、地域との連携や地域学習を深めることにより、郷土を理解し愛する人材を育成
		岡山県	勝山高等学校蒜山校地				
広島県	併設型	広島県	広島中学校	東広島市	H16	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・本県のリーディングスクールとして、知性を高め、感性を豊かにし、意志を鍛える教育活動を通して、グローバルな社会に貢献できる全人的な力をもった人材の育成を目指す。 ・中学校の特設の教科「ことば科」から高等学校「総合的な探究の時間(課題研究)」までの系統的・体系的な6年間のプログラムを実施し、生徒の「知の統合化」を図っている。
			広島高等学校				
	併設型	福山市	福山中学校	福山市	H16	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・探究学習:各教科・科目で身に付けた見方・考え方を活用し、自ら課題を発見・解決する学習を実施する。 ・グローバル教育:語学習得のみならず、アイデンティティを基に、地球的視野をもった主体的な行動力を育む。 ・キャリア教育:社会的・職業的自立に向け、社会・職業との関連を重視し、実践的・体験的な活動を充実させる。 ・部活動:県・国での活躍を目指し、目標設定、練習計画作成など、生徒主体の部活動へと活性化させる。
			福山高等学校				
	併設型	広島県	広島智学園中学校	大崎上島町	H31	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・「広島版『学びの変革』アクション・プラン」の目指すべきモデルとなる学校として、社会の持続的な平和と発展に向け、世界中のどこにおいても地域や世界の「よりよい未来」を創造できるリーダーの育成を目指している。 ・国際バカロレア(IB)認定校として、日本の学習指導要領の土台の上に中等教育プログラム(MYP)及びディプロマプログラム(DP)を導入した教育活動を展開しており、在籍する全ての生徒が国際バカロレア資格(フル・ディプロマ)の取得に取り組んでいる。 ・高等学校から、海外留学生を受け入れることにより、多様性あふれる学習環境を創出している。
			広島智学園高等学校				
	併設型	広島県	三次中学校	三次市	H31	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・県北地域のリーダー校として、活き活きと文武両道を実践する校風を継承発展させ、未来社会を形成する人材の育成を目指している。 ・学習をより一層深め、これからの社会で必要となる力を育成するために、各教科・科目、「総合的な学習の時間」及び「総合的な探究の時間」、特別活動、課外活動を横断的に関連付けた「プロジェクト巴峡」を、6年間を通して実施している。
			三次高等学校				
	連携型	北広島町	芸北中学校	北広島町	H13	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・地域から愛され、応援される学校として存続し、地域貢献できる人材の育成を目指している。 ・「総合的な探究の時間」を中核にして、自身の興味・関心に応じた地域資源、伝統文化、自然環境及び学校の魅力化に関するテーマに沿って探究活動を行うことにより、地域に対する認識を深め、自己の生き方・在り方を考える教育を行っている。 ・園小中高の一貫教育による芸北教育の一層の充実を図る「芸北学園構想」の理念の下、合同職員会議、芸北分校0学期、分校訪問・分校生訪問、乗り入れ授業、合同行事などの中高連携を行っている。
		広島県	加計高等学校芸北分校				
連携型	尾道市	御調中学校	尾道市	H13	全日制 普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・地域と対話・協働し、自分を深掘りして尖った人材になる生徒の育成を目指している。 ・2、3学年では、「文理」「情報・サービス」「福祉」の3つの類型を開設し、それぞれの類型に対応した多様な学校設定科目、専門教科・科目を設置し、生徒の興味・関心に応じた指導を行っている。 ・連携型中学校の教員とのチームティーチングや中高合同体育大会、中学校3年生の「総合的な学習の時間」と高校2年生の「総合的な探究の時間」の学習成果について合同発表会を行っている。 	
	広島県	御調高等学校					

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
広島県	連携型	東広島市	豊栄中学校	東広島市	H17	全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・地域とともに、夢と創造に満ちた教育を推進し、高いコミュニケーション力を持ち、社会で生き抜く力を身に付けた生徒の育成を目指している。 ・「総合的な探究の時間」において、地域と協働し、社会人・職業人として自立していくために必要な資質・能力を身に付けることをねらいとした学習活動や地域活性化策の提案に取り組み、「中高合同実践発表会」を行っている。 ・連携中学校と合同で、芸術鑑賞会、体育大会などを行っている。 ・高等学校教員が中学校の国語、数学、英語の一部の授業に参加して、中学校教員とチームティーチングを行っている。
		広島県	賀茂北高等学校				
	連携型	神石高原町	神石高原中学校 三和中学校	神石高原町	H26	全日制普通科 産業ビジネス科	<ul style="list-style-type: none"> ・神石高原町との協働を通して、地域の文化や産業を背景とする教育内容を実践し、「グローバル(地球規模の視野で考え、地域視点で行動する)」で、社会に貢献できる人材の育成を目指している。 ・中高教員による交流授業や合同研修などの教科連携、部活動交流やトレーナー指導体験会の実施、文化祭や学習成果発表会等の学校行事への参加、進路指導の連携などを実施している。 ・毎年夏に、神石高原町の支援によって、中高合同でオーストラリアにある姉妹校への海外研修を実施している。
		広島県	油木高等学校				
	連携型	安芸太田町	加計中学校 安芸太田中学校	安芸太田町	H28	全日制普通科	<ul style="list-style-type: none"> ・地域活動や国際交流活動を積極的に推進することにより、地域から愛され、応援される学校として存続し、地域貢献できる人材の育成を目指している。 ・「総合的な探究の時間」を中核にして、自身の興味・関心に応じた地域の産業や資源の活用について考察したり、国際理解に関するテーマに沿って探究活動を行ったりすることにより、地域に対する認識を深め、自己の生き方・在り方を考える教育を行っている。 ・連携中学校と乗入授業や協調学習の実践研究などの教科連携のほか、中高合同での交流イベント・部活動・ボランティア活動等を実施している。
		広島県	加計高等学校				
山口県	中等教育学校	山口県	下関中等教育学校	下関市	H16	全日制普通科	地域の特性を生かし、国際化の進展に対応した学校づくり
	併設型	山口県	高森みどり中学校	岩国市	H15	全日制普通科	多様な交流を創造し、生徒一人ひとりの夢を実現する学校づくり
			高森高等学校				
連携型	周防大島町	大島中学校 周防大島中学校	周防大島町	H13	全日制普通科 地域創生科	地域に愛され、地域とともにある学校づくり	
	山口県	周防大島高等学校					
徳島県	中等教育学校	徳島県	城ノ内中等教育学校	徳島市	R1	全日制普通科	前期課程3年生から高校内容の先取り学習を実施している。
	併設型	徳島県	川島中学校	吉野川市	H18	全日制普通科	中学生と高校生とが学校行事や部活動で交流するなど、「併設型中高一貫教育校」ならではの互いに認め合い切磋琢磨できる環境や、「海外語学研修」などの国際交流の機会を生かして、グローバルな視点を持って地域社会に貢献できる力を育成している。
			川島高等学校				
	併設型	徳島県	富岡東中学校	阿南市	H21	全日制普通科	「さわやかで活力あふれる富東」の理念のもと、心・力・夢を育てている。生徒主体の探究活動に力を入れ、中高合同の教育活動の中で、豊かな人間性や社会性を養っている。
			富岡東高等学校				
	連携型	那賀町	鷺敷中学校 相生中学校 木頭中学校	那賀町	H13	全日制普通科 森林クリエイト科	地域に根ざした学校で、県下で唯一の森林クリエイト科と普通科を併設する連携型の中高一貫校。自然にも恵まれ、部活動においてもカヌー部および人形浄瑠璃部が県より指定校に認定されている。
徳島県		那賀高等学校					
連携型	阿波市	阿波中学校 市場中学校	阿波市	H13	全日制普通科	地元2中学校と連携し、「福祉」「情報ビジネス」「アカデミック」の3コース制の特長を生かし、地域のニーズに対応し、人とのつながりを大切にすると、地域を支えるために必要となる力を育成している。	
	徳島県	阿波西高等学校					
香川県	併設型	香川県	高松北中学校 高松北高等学校	高松市	H13	全日制普通科	多彩な教育活動を通して、すべての生徒が輝く活力にあふれた学校づくりを実現するため、中高6年一貫のプロジェクトを実施し、次世代社会創生リーダーを育成することを目指している。
愛媛県	中等教育学校	愛媛県	今治東中等教育学校	今治市	H18	全日制普通科	高いレベルでの文武両道を目指し、なぎなた部、サッカー部、アーチェリー部などが全国レベルで活躍している。
	中等教育学校	愛媛県	松山西中等教育学校	松山市	H18	全日制普通科	6年間を見通した充実した進路指導により、6~7割の生徒が国公立大学合格を果たしている。
	中等教育学校	愛媛県	宇和島南中等教育学校	宇和島市	H18	全日制普通科	SGHネットワーク校として、グローバルな視点からの人材育成を図っており、独自の学校設定科目による、課題研究活動を実施している。

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
高知県	併設型	高知県	安芸中学校	安芸市	H14	全日制 普通科	県東部の拠点校であり、特色ある学校行事や文化活動の充実を図り、生徒一人一人に応じたきめ細やかな指導を推進している。令和5年度に同市内の安芸桜ヶ丘高校(工業科・商業科)と統合し、新しい安芸中学校・高等学校となる予定。
			安芸高等学校				
	併設型	高知県	中村中学校	四万十市	H14	全日制 普通科	県西部の拠点校であり、学校生活や学習にピア・チューター制度による異年齢集団の交流を取り入れるとともに、防災活動・地域安全活動等にも積極的に取り組み、自分や地域の未来について考え、語ることのできる生徒を育成している。
			中村高等学校				
	併設型	高知県	高知南中学校	高知市	H14	全日制 普通科 国際科	キャリア教育と国際理解教育を二本柱に、体験的・探究的活動を重視した教育活動を推進している。令和5年3月をもって、同市内にある高知西高等学校とともに、高知国際中学校・高等学校への統合が完了する予定。
			高知南高等学校				
	併設型	高知県	高知国際中学校	高知市	H29	全日制 普通科 国際科	国際バカロレア機構のMYP・DP認定校であり、グローバル教育を教育活動の柱に位置づけ、自ら課題を発見し判断する探究型学習等を推進し、地域や国際社会の発展に貢献できる人材の育成を目指している。
			高知国際高等学校				
	連携型	本山町	嶺北中学校	本山町	H13	全日制 普通科	土佐町中学校とは連携、嶺北中学校とは同じ敷地に同居する中高一貫教育校である。「中高一貫の6年間を熱く語り、自分と地域の未来を切り拓くことのできる生徒を育てる」という共通目標のもと、地域の活性化に向けた取組や地域貢献活動を推進している。
		土佐町	土佐町中学校	土佐町			
高知県		嶺北高等学校	本山町				
連携型	梶原町	梶原中学校	梶原町	H13	全日制 普通科	キャリア教育をテーマとした探究学習や地域の伝統芸能の継承など地域と連携した特色ある教育活動により、生徒の学力の向上、個性の伸長、郷土愛の育成、地域の発展に貢献できる人材の育成を目指している。	
	津野町	東津野中学校	津野町				
	高知県	梶原高等学校	梶原町				
連携型	四万十町	大正中学校 北ノ川中学校 十川中学校	四万十町	H13	全日制 普通科	3中学校との連携型中高一貫教育をとおして、豊かな自然環境や地域の良さを学ぶ教育活動に取り組んでいる。自然環境コースでは、地域のフィールドワークにより、森と川と海とのつながりを体系的に学習している。 令和4年3月をもって北ノ川中学校が休校となっている。	
	高知県	四万十高等学校					
連携型	土佐清水市	清水中学校	土佐清水市	H26	全日制 普通科 定時制 普通科	米国の高校との姉妹校提携を通じた国際理解教育を推進するとともに、大学や研究機関と連携した取組を推進し、幅広い視野を有した人材の育成を地域と一体となって推進している。	
	高知県	清水高等学校					
福岡県	中等教育学校	福岡県	輝翔館中等教育学校	八女市	H16	全日制 普通科	— 輝翔館生よ、星から見える人間となれ！ — 本校は、平成16年に開校した6年間の中高一貫教育を行う福岡県で唯一の県立の中等教育学校である。21世紀でACE(エース)となる人間づくりを目指し、個性を最大限伸長する教育を行っている。平成28年度から福岡県立学校「新たな学びプロジェクト」の研究開発校に指定され、ICT機器を活用した授業を行い、学力の充実に取り組んでいる。 特に、今年度、力を入れている項目 ①グローバルリーダーの育成 ②ICTを活用した授業実践 ③資格取得 ④国際教育⑤規則正しい寮生活
	併設型	福岡県	育徳館中学校	みやこ町	H16	全日制 普通科	1758年に小倉藩が開いた学問稲荷所を源流とし、創立264年目の伝統ある学校。これまで、時代の先駆けとなる有為な人物を数多く輩出しており、現在の生徒にもその志が受け継がれ次世代のリーダーを目指し一心不乱に勉学に励んでいる。
			育徳館高等学校				
	併設型	福岡県	門司学園中学校	北九州市	H16	全日制 普通科	中高一貫校であることを生かし、学校行事のほとんどを中高一緒にいっしょに成長につなげている。中学生にとっては高校生活や高校卒業後の進路について早くから考えることができる。また、高校生による中学生への学習支援「門司学チューター」や大学出前講座「門司学ライブ」は本校独自の取組として成果を上げている。
			門司学園高等学校				
併設型	福岡県	宗像中学校	宗像市	H27	全日制 普通科	「宗像から日本へ、そして世界へ発信」を設置の基本理念とし、たくましく自ら励み、未来を拓く人材の育成を目指している。東京大学をはじめとする難関大学への現役合格者を輩出しつつ、世界大会出場の一部活動もあるなど、ハイレベルな文武両道を実践している。	
		宗像高等学校					
併設型	福岡県	嘉穂高等学校附属中学校	飯塚市	H27	全日制 普通科 理数科	「総合的な学習の時間」「総合的な探究の時間」をベースに、6年間を見通したキャリア教育プログラム「嘉穂Dream Compass」を体系的に実施している。	
嘉穂高等学校							

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
佐賀県	併設型	佐賀県	致遠館中学校	佐賀市	H15	全日制 普通科	・探求心を深め、研究を進めるためのSSH学習環境が充実している。 ・早期より大学入試改革に対応した授業を展開している。
			致遠館高等学校				
	併設型	佐賀県	唐津東中学校	唐津市	H18	全日制 普通科	・朝の20分間を読書の時間として活用し、自主的に基礎知識の定着に取り組む時間、午後の30分間を将来を見つめて自主的に発展的な学習に取り組む時間と設定し、基礎学力の定着に取り組んでいる。
			唐津東高等学校				
併設型	佐賀県	武雄青陵中学校	武雄市	H19	全日制 普通科	・青陵タイムとして、登校後に15分間、帰りの会後に25分間の自習時間を設定し、自主的な学習習慣の定着や読書などを通して豊かな心の育成を図っている。	
		武雄高等学校					
併設型	佐賀県	香桶中学校	鳥栖市	H19	全日制 普通科	・併設高校所属の理科教師が「サイエンス」という独自の教科を担当し、理科への興味・関心を高め、論理的な思考を育成している。	
		鳥栖高等学校					
長崎県	併設型	長崎県	長崎東中学校	長崎市	H16	全日制 普通科・ 国際科	・SGH、WWL事業の成果を生かした特色あるカリキュラムによる授業や、県内の機関及び国内外の高校などとの連携による探究的な学びを実践。 ・海外修学旅行や海外研修を通じて、多様な文化や価値観を学ぶことができる教育を充実。
			長崎東高等学校				
	併設型	長崎県	佐世保北中学校	佐世保市	H16	全日制 普通科	・国際社会や地域社会の課題解決に向けた探究的な学びやSTEAM教育等の教科横断的な学びを推進。 ・外部機関と積極的に連携した教育プログラムを実践。
			佐世保北高等学校				
	併設型	長崎県	諫早高等学校附属中学校	諫早市	H23	全日制 普通科	・ワールドカフェによる対話や、大学・研究機関等との連携による探究的な学びを実践。 ・高校が実施するセミナーを通して各企業の特色ある取組を学び、働くことや持続可能な社会の在り方についての理解促進を 実践。
			諫早高等学校				
	連携型	佐世保市	宇久中学校	佐世保市	H13	全日制 普通科	・小中高一貫教育、きめ細やかなコース選択により、円滑な継続性のある学びと希望進路に即した授業を展開。 ・地域連携型の探究活動・体験活動等によるキャリア教育の充実。 ・COREハイスクール・ネットワーク構想事業での取組を踏まえ、遠隔システムを利用した質の高い授業を提供。
		長崎県	宇久高等学校				
	連携型	五島市	奈留中学校	五島市	H13	全日制 普通科	・少人数教育の強みであるきめ細やかな学習指導・生徒支援を 実践。 ・英語を中心に位置付け、独自の科目やプログラム、海外語学 研修旅行等により、異文化理解と語学力向上を図る教育を実 践。 ・COREハイスクール・ネットワーク構想事業での取組を踏まえ、遠隔システムを利用した質の高い授業を提供。
		長崎県	奈留高等学校				
連携型	小値賀町	小値賀中学校	小値賀町	H13	全日制 普通科	・小中高一貫教育や、少人数によるきめ細やかな指導および個 別最適な学びを実践。 ・地域の魅力創出および地域社会が抱える課題の解決のため、 地域と連携・協働した課題解決型学習を実践。 ・COREハイスクール・ネットワーク構想事業での取組を踏まえ、遠隔システムを利用した質の高い授業を提供。	
	長崎県	北松西高等学校					
連携型	西海市	大崎中学校	西海市	H25	全日制 普通科	・多様な進路希望に応じた教育課程の編成ときめ細やかな個 別指導により、進路実現を図る教育活動の実践。 ・地域との交流事業等を通して、地域に根ざした学校づくりを推 進。 ・同居連携型中高一貫教育校として、相互乗り入れ授業や合同 行事等を実施。	
	長崎県	大崎高等学校					
連携型	対馬市	佐須奈中学校 比田勝中学校	対馬市	H26	全日制 普通科	・6年間を見通した教育活動により、授業や行事、部活動等の 中高連携と生徒一人ひとりに応じたきめ細かい指導を実践。 ・国境の島という特性を生かし、国際感覚を磨く教育活動や地 域と連携した行事、探究活動等による学びを充実。	
	長崎県	上対馬高等学校					
熊本県	併設型	熊本県	宇土中学校 宇土高等学校	宇土市	H21	全日制 普通科	授業時間数を充実させるとともに、中高連携を実践し、探究的な学びによる発展的な学習を行うことで、確かな学力の向上を目指している。また、生徒用端末を中心としたICT教育にも取り組み、生徒に寄り添った学習支援を行うことで個別最適な学びを実践している。英語教育にも力を入れており、イングリッシュキャンプや海外研修等を実施している。人間力の育成にも重点を置き、野外活動やキャリア教育等を通じて、将来を生き抜くための自信と自覚を育てている。

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
熊本県	併設型	熊本県	八代中学校	八代市	H21	全日制普通科	6年間を見通した体系的カリキュラムの下、アクティブラーニングの実施や、言語活動の充実により、思考力・判断力・表現力やグローバルマインドの育成に力を入れている。また、高校生が中学生をサポートする取組や大学の出前授業を体験することで中高大連携による進路観を育成する。国際バカロレア(IB)教育の令和6年度からの導入を目指している。
			八代高等学校				
	併設型	熊本県	玉名高等学校附属中学校	玉名市	H23	全日制普通科	中高6年間を見通した計画的・系統的な授業を行い、基礎的・基本的な内容や技能を身に付けるとともに、一人一人の個性を伸ばす教育を実践している。また、生徒の可能性を存分に伸ばすために、本物に触れる機会を設定するとともに、国際社会で通用する国際人の基礎づくりのため、国語力をはじめ英語力の向上に力を入れている。生徒主体の行事や取組を通じて心を育て、生徒同士が切磋琢磨しながら共に伸びる関係を築いている。
			玉名高等学校				
	連携型	熊本県	小国中学校	小国町	H14	全日制普通科	自然と人間(いのち)の大切さを地域社会と共有し、教育活動を通して、総合的な人間力を育むとともに、郷土を愛し、地域のリーダーとなる人材を育成している。小国高校は他の高校との同時双方向の遠隔授業等を展開し、生徒の多様な進路実現に向けた教育の充実を図っている。更に、地元自治体等と連携して環境教育・SDGsを推進し、交流授業などの中長期的展望に基づいた小中高連携の教育活動を通して、個々の生徒の可能性及び能力を伸ばす教育活動を展開している。
			南小国中学校	南小国町			
小国高等学校			小国町				
大分県	併設型	大分県	大分豊府中学校	大分市	H19	全日制普通科	・県下唯一の中高一貫校 ・6年間を見通したミラNAVI(総合的な探究・学習の時間)
			大分豊府高等学校		H1		
	連携型	宇佐市	安心院中学校	安心院町	H12	全日制普通科	・数学と英語の乗り入れ授業 ・探究型教科の連携教育 ・高校入試における連携入試 ・連携校による研究開発(以下) ・平成12年度文部科学省研究開発学校指定(3年間) (連携型の中高一貫教育における6年間の一貫性を図る教育課程の創造) ・平成15年度文部科学省研究開発学校指定(3年間) (連携型の中高一貫教育による学力の向上と進路指導の充実を図る教育課程の創造) ・平成18年度文部科学省研究開発学校名目指定(2年間)
			院内中学校	院内町			
		大分県	安心院高等学校	宇佐市			
	連携型	由布市	湯布院中学校 庄内中学校 狭間中学校	由布市	H23	全日制普通科	・数学と英語の乗り入れ授業 ・中高合同ボランティア活動
大分県		由布高等学校					
宮崎県	中等教育学校	宮崎県	五ヶ瀬中等教育学校	五ヶ瀬町	H6	全日制	地域との協働による高等学校教育改革推進校(グローバル型)の指定校として、グローバルな視点をもってコミュニティを支える地域のリーダーを育成するため、GIAHS(世界農業遺産)地域を基盤としたコンソーシアムを構築し、「グローバルフォレストピア探究」に取り組んだ。
	併設型	宮崎県	宮崎西高等学校附属中学校	宮崎市	H19	全日制理数科	未来イノベーションを牽引する人材を育成する中高一貫したSTEAMプログラムの推進を掲げ、「感性(ART)と「理性(STEAM)」が融合した主体的・対話的な学びを推進している。SSH指定校。
			宮崎西高等学校				
	併設型	宮崎県	都城泉ヶ丘高等学校附属中学校	都城市	H22	全日制理数科	「Society5.0社会」を生き抜くための資質・能力として、15項目の「いずみGS(ジェネリックスキル)」を設定し、全ての教育活動でその育成を目指し、計画・評価を行っている。
都城泉ヶ丘高等学校							
連携型	串間市	串間中学校	串間市	H29	全日制普通科	宮崎県串間市唯一の高等学校であり、就職から進学まで、生徒一人一人の進路に合わせ、「情報ビジネスコース」、「総合進学コース」、「探究科学コース」を設置している。	
	宮崎県	福島高等学校					
鹿児島県	併設型	鹿児島市	鹿児島玉龍中学校	鹿児島市	H18	全日制普通科	文武両道の伝統を受け継ぎ、6年間の中高一貫教育を通して、真の学力向上を図り、豊かな人間性や国際性を培い、社会に貢献する有為な人材を育成する。
			鹿児島玉龍高等学校				
	併設型	鹿児島県	楠集中学校	肝付町	H27	全日制普通科	特色ある教育活動を通して探究心を高め様々な分野に対する学習意欲を喚起し、世界を見通すリーダーを育成する。
			楠集高等学校				

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特徴
鹿児島県	連携型	与論町	与論中学校	与論町	H12	全日制普通科	連携型中高一貫教育と小規模校のよさを生かしたきめ細やかな指導で生徒一人一人の可能性を育成する。
		鹿児島県	与論高等学校				
	連携型	喜界町	喜界中学校	喜界町	H15	全日制普通科 商業科	
		鹿児島県	喜界高等学校				
沖縄県	併設型	沖縄県	与勝緑が丘中学校	うるま市	H19	全日制普通科	地域に根ざし地域とともにある学校を目指し、ゆとり・継続・交流の6年間で豊かな人間性の育成を目指している。また、小規模校ならではのきめ細かな進路支援による多様な進路実現を全校体制で行っている。
			与勝高等学校				
	併設型	沖縄県	開邦中学校	南風原町	H28	全日制 学術探究科・芸術科	
			開邦高等学校				
	併設型	沖縄県	球陽中学校	沖縄市	H28	全日制 理数科・国際英語科	
			球陽高等学校				
	連携型	沖縄県	上本部中学校 本部中学校 伊豆味中学校	本部町	H15	全日制普通科	
			本部高等学校				
	連携型	沖縄県	久米島西中学校 球美中学校	久米島町	H16	全日制普通科・園芸科	
			久米島高等学校				

都道府県等名	設置形態	設置者	学校名	設置場所	設置年度	課 程 学 科	学校の特色
札幌市	中等教育学校	札幌市	札幌開成中等教育学校	札幌市	H27	全日制 コスモサイ エンス科	6年間の連続した国際バカロレアの教育プログラムを活用した課題探究的な学習を行い、主体性と国際的な視野を持ち将来の日本を支え活躍できる人材育成を目指している。
仙台市	中等教育学校	仙台市	仙台青陵中等教育学校	仙台市	H21	全日制 普通科	「確かな知性と豊かな人間性を備え、自らの手で未来を拓く人間の育成」、「高い志をもち、他と協調しながら日本及び世界に貢献する人間の育成」をスクールポリシーとして、体験や社会との繋がりを重視した教育活動を通じ、学力の向上と自立した人間の育成を目指し、計画的な6年間一貫教育を行っています。
さいたま市	中等教育学校	さいたま市	大宮国際中等教育学校	さいたま市	H31	全日制 普通科	・校訓「Grit Growth Global」を掲げ、「よりよい世界を築くことに貢献する地球人の育成」を目指している。 ・国際バカロレア機構のMYP・DPの認定校である。MYPの経験をもとに、5年生からGlobalコース、Liberal Artsコース、STEMコースに分かれ、探究学習による深い学びを実践する。
	併設型	さいたま市	浦和中学校 浦和高等学校	さいたま市	H19	全日制 普通科	中高一貫校として特色ある取組を進めるとともに、高いレベルの教育活動を積極的に展開しています。6年間を見通した教育課程に基づき特色ある教育活動を行い、その検証結果をもとに、他の市立学校にその成果を普及する、先導的な役割を果たしています。
千葉市	併設型	千葉市	稲毛高等学校附属中学校	千葉市	H19	全日制 普通科	高等学校に国際教養科が設置されていることもあり、グローバル・リーダーの育成を教育目標として掲げている。令和4年4月、稲毛国際中等教育学校が開校し、年次進捗で移行。
			稲毛高等学校				
川崎市	併設型	川崎市	川崎高等学校附属中学校	川崎市	H26	全日制 普通科	中学校は「体験・探究」「ICT活用」「英語・国際理解」を3つの柱とする。高校は「探究・課題解決力」「自己実現力」「グローバルコミュニケーション力」の育成を目標としている。
			川崎高等学校				
横浜市	併設型	横浜市	南高等学校附属中学校	横浜市	H24	全日制 普通科	グローバル教育 進学指導重点校
			南高等学校				
横浜市	併設型	横浜市	横浜サイエンスフロンティア高等学校附属中学校	横浜市	H24	全日制 理数科	サイエンス教育推進校 SSH指定 SSH科学人材重点校指定 進学指導重点校
			横浜サイエンスフロンティア高等学校				
新潟市	中等教育学校	新潟市	高志中等教育学校	新潟市	H21	全日制 普通科	新潟市内で唯一の公立中高一貫教育校である。「『志の涵養』自らの知性と人間性を高め、社会に貢献しようとする人材の育成」を教育目標としている。
京都市	併設型	京都市	西京高等学校附属中学校	京都市	H16	全日制エン タープライ ジング科	「進取・敢為・独創」の核是の下、「社会人力」を十分に発揮し、社会に貢献し世界で活躍できるグローバルリーダーを育成。
			西京高等学校				
岡山市	併設型	岡山市	岡山後楽館中学校	岡山市	H11	全日制 総合学科	・単位制の総合学科として多種多様な授業を実施 ・シティーキャンパス(校外学習の充実、地域の方を外部講師として積極的に招致、探究「岡山の未来」の実施等) ・国際交流活動・国際理解教育(英語・中国語・韓国語ALTを常勤で配置、海外ホームステイの実施等)
			岡山後楽館高等学校				
広島市	中等教育学校	広島市	広島中等教育学校	広島市	H26	全日制 普通科	高い志を持ち、品格を備えたグローバル人材の育成のため、教育課程内外で英語を使う場を設定し自分の考えを英語で発信する取り組みや、異年齢の生徒が協働して実施する平和ガイドボランティア等を行っている。